

安田倉庫は12月22日、HIROMIカンパニー(伊佐治弘美社長、愛知県春日井市)の全株式を取得し、子会社化する、と発表した。一般貨物自動車運送事業や倉庫業を行うオリエン・サービス(伊佐治俊孝社長、同)のグループ化を

関東ー関西の中継地点に

安田倉庫

HIROMIカンパニーを子会社化

目的とし、同社の持つ中京3000万円で、営業利益は1億5000万円。安田倉庫グループは物流事業において、「付加価値の高いサービスの提供に向けたソリューションの強化とネットワークの拡充」を基本戦略として、倉庫や輸配送ネットワークを全国へ拡大する取

物流◆海外物流戦略WT

ベトナム物流事情聴く 国交省の国際物流政策も

日本物流団体連合会(真貝康一会長)は12月25日、海外物流戦略ワーキングチーム(WT)会合を22日に

学

の伊津野範博商学部部長が

「ベトナムにおけるメコン

地域との物流連結性に見る

現状と課題」をテーマに講

演し、現地の基礎情報をは

じめ、越境交通の現状と課

題、今後の検討課題につい

て説明した。

このほか、国土交通省物

流・自動車局の鈴木淳国際

話した。

12配送コース削減

自社エリア 積載率10%向上

日販■物流再編プログラム

日本出版販売(奥村景一社長、東京都千代田区)は12月25日、物流再編プログラムにおいて、同年10月までに自社配送エリアで9コース、共同配送エリアで3コース削減した、と発表した。自社配送エリアの積載率は10%向上し、40%になった。出版物など業量が減少して配送効率が悪化する中、運送事業者と共に配送効率向上に取り組んだ。(高橋朋宏)



配送コースの再編は2023年7月に続き、23年度2回目。累計42コースを減らした。今年度内に更に数コースの削減を見込んでい

今回の再編のうち、自社配送エリアでは首都圏で6コース、名古屋エリアで2コース、兵庫エリアで1コース削減。累計で256コースから199コースに減

組みを進める。今回の株式取得で同社グループでは初の中京エリアの倉庫拠点となる。これまでに、大西運輸(丹羽雅治社長、金沢市)や南信貨物自動車(小泉眞吾社長、長野県松本市)、Y&S Logistics(鈴木剛志也社長、京都府八幡市)のグループ化を

(小林大樹)

埼玉県新座市に開設する新拠点に導入する「ピュタASRS」

座市に開設する新拠点に、ラピュタロボティクス(モーター・ガジェンCEO)最高経営責任者、東京都江東区が提供する自動倉庫「ラピュタASRS」を採用すること

軽油インタンク納入価格調査

	2022年12月	2023年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
北海道	122.7	123.8	122.8	122.8	127.1	123.3	125.1	130.6	137.3	133.1	125.8	126.5
東北	122.9	122.6	121.7	122.1	121.3	122.1	125.7	129.9	136.4	131.7	124.3	126.6
関東	120.8	120.3	119.1	120.4	120.7	120.1	123.7	127.2	133.3	129.7	122.4	124.2
中部	122.7	121.8	121.1	121.7	122.1	121.6	124.6	127.9	135.5	131.8	123.9	126.2
近畿	120.0	120.1	120.0	120.8	121.2	120.6	123.6	128.1	134.9	129.9	122.4	124.2
中国	121.1	120.6	119.9	119.6	120.1	120.4	122.7	126.5	134.0	129.8	122.6	125.3
四国	116.7	117.6	116.6	118.3	118.3	118.1	121.0	125.6	131.0	125.7	119.3	121.5
九州・沖縄	126.5	125.6	125.8	125.4	125.4	125.4	128.1	131.9	137.3	134.5	128.0	128.9
全国	121.8	121.5	120.9	121.5	121.7	121.5	124.5	128.5	134.9	130.9	123.7	125.5

(注)単位円/ℓ。軽油引取税込み、消費税別。資源エネルギー庁調べ

石油製品小売市況調査

	軽油(円/ℓ)		レギュラー(円/ℓ)	
	12月18日	12月25日	12月18日	12月25日
北海道	156.5	156.7	174.2	174.0
青森	153.0	152.5	172.0	171.3
岩手	150.2	150.0	170.3	170.2
宮城	150.7	149.5	170.5	169.3
秋田	155.7	155.6	172.9	172.8
山形	165.6	165.4	182.8	182.8
福島	155.9	156.9	175.7	176.7
東北	154.9	154.6	173.8	173.6
茨城	150.3	150.4	173.5	173.3
栃木	151.5	151.5	174.5	173.9
群馬	154.4	153.3	175.7	174.7
埼玉	148.1	147.8	171.3	170.7
千葉	149.2	149.0	170.6	170.2
東京	157.1	154.7	176.1	174.5
神奈川	148.4	148.8	171.0	171.4
新潟	153.8	153.7	171.2	170.9
長野	165.3	165.5	184.2	184.3
山梨	154.1	154.1	176.0	175.9
静岡	154.9	154.7	175.8	175.7
関東	153.6	153.1	174.6	174.1
愛知	150.3	152.0	169.6	171.3
岐阜	154.7	154.6	176.0	176.0
三重	154.3	154.3	173.6	173.5
富山	158.3	157.5	176.0	175.8
石川	154.7	154.1	177.2	177.2
中部	154.3	154.4	174.2	174.6
福井	157.5	157.3	178.1	178.0
滋賀	150.9	150.8	171.6	171.6
京都	154.5	154.5	176.7	176.7
奈良	151.6	150.5	172.7	172.0
大阪	152.7	152.4	174.5	174.3
兵庫	150.0	150.1	171.7	171.9
和歌山	150.3	150.5	172.5	172.6
近畿	152.3	152.1	173.8	173.7
鳥取	163.2	163.0	177.9	177.8
島根	160.3	159.2	178.6	177.7
岡山	151.5	151.5	172.3	172.3
広島	157.7	157.2	175.8	175.6
山口	154.9	154.8	173.9	174.0
中国	157.2	156.7	175.5	175.2
徳島	144.1	143.4	169.4	168.4
香川	153.1	153.1	173.6	173.8
愛媛	156.8	156.3	177.5	177.1
高知	156.9	157.0	179.0	179.0
四国	153.1	153.0	175.3	175.1
福岡	154.3	153.9	175.6	175.2
佐賀	156.5	155.8	176.4	175.5
長崎	163.7	165.6	183.3	184.9
熊本	150.4	151.0	173.7	174.0
大分	159.4	159.2	182.0	181.7
宮崎	158.1	158.2	179.5	179.8
鹿児島	164.5	164.7	181.8	182.0
九州	158.3	158.3	178.9	179.0
沖縄	156.5	158.1	176.8	178.9
全国	154.8	154.5	175.1	175.0

(注)消費税込み。資源エネルギー庁調べ

石油製品卸価格調査

	軽油(円/ℓ)			レギュラー(円/ℓ)		
	9月	10月	11月	9月	10月	11月
北海道	92.0	82.5	85.2	143.7	134.1	136.8
青森	92.4	82.9	86.0	144.1	134.6	137.7
岩手	92.1	83.4	85.8	144.0	135.8	137.6
宮城	92.5	83.1	85.6	143.8	134.4	137.1
秋田	93.4	83.2	85.7	144.6	135.0	137.6
山形	93.1	83.9	86.6	144.7	135.5	138.2
福島	92.2	83.1	85.6	143.8	134.8	137.5
東北	92.6	83.2	85.9	144.1	134.9	137.5
茨城	92.4	83.2	86.1	143.9	134.5	137.7
栃木	90.9	81.8	84.5	143.1	134.2	136.9
群馬	94.4	85.0	87.7	145.1	136.3	138.6
埼玉	91.5	82.1	84.9	142.9	133.5	136.1
千葉	91.6	81.9	84.2	143.0	133.4	135.5
東京	90.7	81.1	83.8	142.4	133.0	135.2
神奈川	90.6	81.1	83.8	142.1	132.5	135.2
新潟	93.0	83.9	86.7	144.5	135.0	138.0
長野	94.0	84.2	86.9	145.5	135.5	138.5
山梨	91.7	82.7	85.6	143.8	133.9	137.0
静岡	92.7	83.6	86.3	144.2	134.9	137.7
関東	92.1	82.8	85.4	143.7	134.2	136.8
愛知	90.8	81.4	83.7	142.7	132.7	134.9
岐阜	91.6	82.1	84.5	142.6	133.3	135.4
三重	90.7	81.2	83.3	142.3	134.3	135.2
富山	92.5	83.6	86.3	144.1	135.0	137.4
石川	93.8	85.0	87.3	145.3	135.8	138.3
中部	91.7	82.5	84.8	143.3	134.0	136.0
福井	93.0	84.1	86.6	144.1	135.1	137.6
滋賀	91.0	81.5	83.9	142.7	134.1	135.9
京都	91.5	82.0	84.4	142.8	133.0	135.6
奈良	90.8	81.6	84.3	142.7	133.7	136.2
大阪	90.4	81.2	83.5	142.0	133.0	135.1
兵庫	91.1	81.7	84.5	143.2	133.4	136.3
和歌山	91.6	82.1	85.1	143.5	134.3	136.8
近畿	91.3	81.9	84.5	143.0	133.7	136.1
鳥取	93.0	83.2	85.3	144.2	134.4	137.0
島根	93.5	83.9	86.8	144.3	134.6	137.6
岡山	90.8	81.1	83.6	142.1	132.4	135.2
広島	91.5	81.9	84.5	143.0	133.4	135.8
山口	91.6	81.9	84.8	143.0	133.3	136.0
中国	92.0	82.3	84.9	143.3	133.6	136.3
徳島	93.1	84.9	87.4	145.0	135.6	138.2
香川	92.9	83.2	85.7	143.7	134.3	137.0
愛媛	92.9	83.1	84.9	143.8	134.5	136.2
高知	92.8	82.7	85.7	144.4	134.1	137.0
四国	92.9	83.5	85.9	144.2	134.6	137.0
福岡	92.6	83.5	85.7	144.6	135.1	136.9
佐賀	92.4	83.2	85.6	144.0	135.1	137.4
長崎	95.1	86.3	89.5	146.5	137.5	140.5
熊本	93.2	83.2	85.8	144.7	134.5	137.6
大分	91.1	81.8	84.4	143.4	133.4	136.0
宮崎	91.2	81.8	84.7	143.7	134.0	137.3
鹿児島	94.2	83.3	87.5	146.9	134.9	139.4
九州	92.9	83.4	86.2	144.9	135.0	137.9
沖縄	98.7	88.4	89.9	147.5	135.4	137.3
全国	92.2	82.8	85.4	143.8	134.3	136.8

(注)消費税別。資源エネルギー庁調べ

明けておめでとうございます。

(順不同)

三協運輸株式会社 社長 木村 英敬 〈青森市〉	株式会社 共同物流サービス 社長 森山 慶一 〈青森県八戸市〉	株式会社 大興 社長 岡田 大 〈青森県八戸市〉	岩手雪運株式会社 社長 高橋 伸光 〈岩手県花巻市〉	三陸運輸株式会社 社長 高城 崇充 〈仙台市宮城野区〉	仙台港運送事業協同組合 理事長 菅原 良徳 〈仙台市宮城野区〉	東邦運輸倉庫株式会社 社長 黒川 敬之 〈仙台市宮城野区〉	株式会社 庄子連送 取締役 庄子 清一 〈仙台市若林区〉	公益社団法人 宮城県トラック協会 会長 庄子 清一 〈仙台市若林区〉	株式会社 ロジコム 社長 小山 幸也 〈仙台市若林区〉	南光運輸株式会社 社長 内田 耕一郎 〈宮城県石巻市〉	株式会社 キタセキ 社長 大川 武雄 〈宮城県岩沼市〉
株式会社 平産業運輸 社長 平 良夫 〈宮城県岩沼市〉	カネフジ運輸株式会社 社長 須藤 睦弥 〈宮城県東松島市〉	株式会社 みちのく企業 社長 大須賀 啓 〈宮城県大和町〉	有限会社 末広運輸サービス 社長 佐藤 広徳 〈秋田県大仙市〉	ヨココン株式会社 社長 塩田 充弘 〈秋田県横手市〉	公益社団法人 山形県トラック協会 会長 熊澤 貞二 〈山形県天童市〉	公益社団法人 福島県トラック協会 会長 佐藤 信成 〈福島市〉	磐栄ホールディングス株式会社 社長 村田 裕之 〈福島県いわき市〉	ヤマニ屋物流サービス株式会社 社長 相良 拓弥 〈茨城県古河市〉	沼尻産業株式会社 社長 沼尻 年正 〈茨城県つくば市〉	関東総業株式会社 会長 安達 實 〈茨城県取手市〉	

(面担 佐間田佳寿子)

トラック協会の広報戦略

物流とメディア

業界内の意見収集課題



村上 正寛氏

むらかみ・まさひろ 1974年生まれ、岩手県出身。2002年岩手県トラック協会入職。22年から現職。



小泉 恵子氏

こいずみ・けいこ 1979年生まれ、千葉県出身。99年神奈川県トラック協会入職。2020年から現職。

ネットCM「効果高い」 小泉
舞台で仕事や課題表現 梶島

吉田 トラック協会の会員の大多数は中小零細企業で、一社単独でPRするのは難しいのが現状です。多様なメディアを活用した広報活動は、トラック協会の重要な役割の一つです。まず、参加者各位のメディア展開の実例をお聞きします。

村上 全日本トラック協会(坂本亮己会長)がウェブコンテンツ用に制作したアニメ「もしもトラックが止まったら」を1分の尺のままテレビCMにして放送しています。10年以上継続しているため、県内の子どもたちにはかなり浸透しており、子どもから大人にも伝わると思っています。また、トラックドライバーを就職の選択肢として考えてもらえるようなCMも放送していました。

あとは、「2024年問題」のCMで、動画投稿サイト「YouTube」に討論番組「朝まで生テレビ!」を模した7分以上の長い動画を掲載しています。ダイジェスト版のCMも2種類放送しています。YouTubeの広告も打ち、動画やウェブサイトに誘導する取り組みもしています。

ラジオでは、事故防止啓発のスポットCMを流しています。年末年始の飲酒運転の防止で、警察の方にコメントしていただいているものもあります。新聞で

も、23年度内には24年問題を訴求する広告をウェブと連動した形で出す予定です。また、各種事業を報道してもらっており、メディア懇親会を開いて業界の現状と課題を説明する取り組みもしています。

小泉 新型コロナウイルスス禍以降、メディア関係の広報を増やしています。エッセンシャルワーカーとしてのトラックドライバーの活躍をPRする「あたりまえを止める」プロジェクトでは、バス停への広告掲示とともに特設サイトも作成しました。会員企業のエピソードをドラマ風の文章でつづった「当たり前を止める」ためのドラマ「あたドラ」を掲載しています。

また、雑誌「東京グラフィティ」とコラボし、多種多様なトラックの押しボイストンをドライバーさんが紹介する「はたらけトラック大図鑑」を掲載しています。

YouTubeでは、標準的な運賃の普及促進、活用に向けたCMを流しています。送料無料という表示にも触れ、送料は無料ではないと運賃をもらって届けていると伝えています。再生回数は100万回を超えているものもあります。

また、テレビ番組のネット配信サービス「TVer(ティーバー)」にCMを出させていただきました。安価かつドラマな視聴率の

良い番組の間にも放映してもらえ、効果が高いと見込んでいます。また、教習所で流れるテレビ番組にもCMを出しています。テレビCMも魅力的ですが、YouTubeやティーバーのように地域・年齢層をセグメントし、効果的に

安価にできる広告もこれらと組み合わせたいと思います。ウェブメディアとしては以上のようなものに注力しました。

マスメディアではラジオCMをFM横浜、オールナイトニッポンでも流しています。また、新聞に標準的な運賃を啓発する広告を打ちました。24年問題で、24年からは当り前に荷物が届かなくなるかもしれない、という内容です。

物流に関して考えるきっかけの一つを提供できたと思っています。

また、ラジオCMは比較的高い年齢層や運転中のドライバーに向けた広報手段と捉え、交通安全などの注意喚起を目的としたメッセージを放送しています。22年度は全ト協が作成したテレビCM素材を基に、「トラックは生活と経済のライ

フライン」という同一のテーマを踏襲し、ラジオCMに作成し直しました。FM放送で午前6時から午後6時台に、2週間合計250回、おおよそ30分から1時間に1回流れるよう放送しました。

テレビは、独自に開催している就職相談会のPRを、ゴールデンタイムも含めて地元のテレビ局で流しました。新聞では一般の方、特に荷主企業の方が読まれる媒体に、特筆すべき行事がある場合は取材をお願いしています。

梶島 近年はYouTube、Xを中心に、SNSによる広報に注力しています。予算の都合もあり、費用対効果を重視してシフトしてきています。

テレビとラジオは、主にトラックの日のPRで利用しています。23年のトラックの日イベントでは「ギンギラ太陽」という地元の劇団に舞台を借りてもらいました。トラックの仕事や課題を舞台で表現していただいたもので、広報動画などに活用したいと思っています。

言いづらいことと言える 村上
公共性踏まえ炎上注意 寄田

吉田 従来のテレビやラジオ、新聞の他に、SNSも広報媒体として有力になっているように思えます。トラック協会の広報活動には営利を目的にしないなど、様々な制限がありますが、メディアを活用する上でどんなメリットとデメリットを感じていますか。

寄田 企業がCMを展開する場合、媒体によっては高い費用を負担する必要があります。業界全体をPRするのは、団体である我々トラック協会が適任だと思えます。また、1事業者としては言いづらいことを一般の方、荷主の企業に向けて代弁できるのが大きなメリットと感じます。

一方で、様々な種類の荷主の仕事をお願いしている事業者があり、それをどう

まとめるかが課題だと考えています。トラック協会が発信することで「全てのトラック事業者が思っていること」と捉えられる可能性もあります。伝えられることには限りがありますが、最終的に意見をまとめる必要があり、慎重に行わなければなりません。

村上 私も、個々の企業が言いづらいことを言えるのは大きなメリットだと感じます。ただ、業界の味方である業界団体が発信しても、内容によってはエゴに聞こえる懸念があります。24年問題を啓発する動画を作成した時は、擬人化した荷物やトラックに課題を言ってもらったという工夫をしました。また、同じく意見の取りまとめを課題に感じています。運送事業者とい

っても荷物や運び方、会社の規模も様々で、統一的な状況にはありません。広報・啓発の内容は厳重にチェックする必要があります。

寄田 業界内の意見収集でも課題がある中、一般の方などから反応があった時の対応も難しいと感じています。出来る限り多くの意見を聞きたいですが、文面などからは個別・特定の案件には深く関われない、顔が見えないのが真意が分からないという悩ましいケースもあります。

梶島 SNSで多数のコメントをもらえるようになりましたが、全部を吸い上げられないのは残念です。業界が抱えている深刻な問題も意見として寄せられるため、これを何らかの形で生かしていきたいです。

明けましておめでとうございます。

(順不同)

株式会社 ロジランド 社長 小山 幸男 〈東京都渋谷区〉	SBSホールディングス株式会社 社長 鎌田 正彦 〈東京都新宿区〉	TAKA DOLL フロー株式会社 社長 飯田 勇一 〈東京都杉並区〉	アサヒロジ株式会社 社長 児玉 徹夫 〈東京都墨田区〉	一般社団法人 航空貨物運送協会 会長 岡本 宏行 〈東京都中央区〉	国分グループ本社株式会社 代表取締役 倉藤 國分 勘兵衛 〈東京都中央区〉	株式会社 ラストワンマルソリューション 社長 近藤 正幸 〈東京都中央区〉	株式会社 グローバル エアコーゴ 社長 田浦 辰也 〈東京都千代田区〉	公益財団法人 交通遺児等育成基金 会長 小幡 政人 〈東京都千代田区〉	株式会社 ニチレイロジグループ本社 社長 梅澤 一彦 〈東京都千代田区〉	ヒタチ株式会社 社長 伊藤 信政 〈東京都千代田区〉
南日本運輸倉庫株式会社 社長 大園 圭一郎 〈東京都中野区〉	ダイセイロジステイクス株式会社 社長 田浦 辰也 〈東京都文京区〉	一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会 代表理事 小島 薫 〈東京都港区〉	一般社団法人 信書便事業者協会 会長 伊東 博 〈東京都港区〉	鈴与シンワ物流株式会社 社長 大石 素久 〈東京都港区〉	一般社団法人 日本港運協会 会長 久保 昌三 〈東京都港区〉	株式会社 フットライトコーポレーション 社長 亀田 康一 〈東京都八王子市〉	千代田運輸株式会社 社長 水野 功 〈東京都日野市〉	竹内運輸工業株式会社 社長 竹内 政司 〈東京都三鷹市〉	アスロード物流株式会社 社長 安田 浩 〈横浜市鶴見区〉	丸全昭和運輸株式会社 社長 岡田 廣次 〈横浜市西区〉

物流とメディア

トラック協会の広報戦略

「24年問題」を更に訴求

座談会

運送業界が他産業、消費者に向けて訴えたい課題は山積している。業界団体としてスケールメリットを生かした広報活動を展開できるトラック協会は、どのような取り組みを行っているのか。また、SNS交流サイトが一般化する中、新しいメディアをどう活用していくのか。各都道府県トラック協会の広報担当者らに議論してもらった。

SNSの費用対効果大 梶島

媒体ごとに内容変える 小泉

新しいものを随時研究 寄田

吉田 会員の思いや業界を背負っている分、広報にも責任が生じる難しさがある。SNSは、では次に、今後より高い啓発効果を得るためにどうやってメディアを活用すればよいのか、どんなメディアを利用するべきか、教えてください。

梶島 従来は広告といえど、近年はスマートフォンが普及し、インターネットの影響が大きくなっています。若い人はYouTubeやインスタグラムを毎日チェックしています。テレビでもインターネットがつながるものがあり、ユーザーを視聴できます。更に、エリアを絞った広告を展開できるため、訴求効果が非常に高まっています。何より、費用対効果が大きいので、今後はSNSが重要な広報手段になると感じています。「いいね」や拡散の数などで反響の大きさを数字で把握できるのも大きなメリットです。

小泉 SNSは不特定多数にPRできるのいいので、おもしろい通り、視聴者の年齢や地域を絞って発信できるのありがたいです。神奈川県内の人に向けて、人材確保のCMは若年層に流すなど柔軟なターゲティングが可能です。ただ、従来のマスメディア広告も、媒体を変えることでターゲットを分けることができます。媒体によって流す内容を変えるのも大事です。例えば教習所の方で流しているCMでは、運転に興味がある人が見るのでトラックドライバーはエッセンシャルワーカーであるという面を推す。新聞では荷主となる方も読んでいるので業界の課題を説明するといった形です。

村山 業界の抱えている問題が多いので、どうしてもSNS向けの端的でインパクトのある情報発信は難しいケースもあります。岩手では割と切った長い動画をのり、その動画に誘導できるように口を散らばめる方法をとっています。都市部ではテレビは金銭的に高いというお話があり

報道通じ外部発信強化 梶島

人増やすPR活動重視 村山

ターゲット明確化必要 寄田

吉田 ターゲティングやタイムリーに、媒体の使い分けといった重要なポイントがあり、各協会の工夫が垣間見えました。最後に、今後実施したい広報活動や、PRしたいテーマを教えてください。

梶島 24年問題が大きな課題で、更に訴求していく必要があります。消費者と事業者に分けて協力依頼をしていくべきだと考えています。その中で、また福岡が少し弱い部分ですが、報道機関へ発信し、外部に広

出席者(順不同)

- 岩手県トラック協会
総務部長 村上 正寛氏
- 神奈川県トラック協会
総務部総務広報課長 小泉 恵子氏
- 愛知県トラック協会
企画広報部長 寄田 智夫氏
- 福岡県トラック協会
総務部総務課係長 梶島 幹大氏
- 〈司会〉小紙東京支局次長 吉田 英行

小泉 確かに広報では全てを伝えきれないので、ターゲットやテーマを絞るのが大切だと思います。1年間の大きなテーマを決め、広報活動を行っています。テーマごとにターゲットを決め、広告ツールを決める形が良いと考えています。CMを作成する時は、色々と伝えたいことがあるので、詰める必要があります。詳細はウェブサイトやSNSで取り上げたいと検討しています。標準的な運賃や24年問題も時期がきたら鮮度が落ちるので、意見広告の掲載も協会内で一致団結して早急に動きました。タイムリーな発信ができるようにアンテナを張ろうと常々思っています。

寄田 ターゲットを絞ることは今後も研究し続けようと考えています。あとは新しいメディアにも目を向けていきたいです。新しいものが登場すれば、随時研究していく必要があると思います。ネット関連は宣伝効果を見込める上でも、即時性でも、将来的には広報の中心になると思っています。

小泉 不特定多数に届くメディアも大事ですが、それだけでは寂しいとも感じています。引き続きメディアで広く発信しながら、深く印象づけられる対面でのPR、体験型のイベントもメディアとバランスを取りながら行っていきたいと思っています。

寄田 愛知でも同じように、各種CMや媒体等を用いた視覚型と、イベント開催などによる直接参加型とのバランスをとってきたいと思っています。また、皆さんのお話を伺ってターゲットを明確にする重要性を再認識しました。限られた予算を有効に使うためにも、適切な広報をするターゲット層の選定に取り組んでいきます。

大広運輸グループ 代表取締役 齋藤 孝男

株式会社 新潟倉庫運輸 社長 井越 鉄雄

明けておめでとうございます。

(順不同)

横浜環境保全株式会社 社長 高橋 義和 〈横浜市中区〉	三和倉庫株式会社 社長 辻川 立史 〈横浜市中区〉	株式会社 スーパーレックス 社長 名倉 祐一 〈相模原市中央区〉	横浜低流通株式会社 社長 伊澤 文孝 〈神奈川県厚木市〉	株式会社 タカラ倉庫運輸サービス 社長 渡邊 慎也 〈神奈川県厚木市〉	株式会社 トーリック 社長 並木 恭輔 〈神奈川県厚木市〉	株式会社 福島運輸 社長 福島 文雄 〈山梨県南都賀郡〉	公益社団法人 長野県トラック協会 会長 小池 長 〈長野市〉	株式会社 丸勝渡邊運輸 社長 渡邊 勉 〈長野県東御市〉	有限会社 トランスポート軽井沢 社長 島田 良雄 〈長野県御代田町〉	大広運輸グループ 代表取締役 齋藤 孝男 〈新潟市北区〉	株式会社 新潟倉庫運輸 社長 井越 鉄雄 〈新潟市江南区〉
中越運送株式会社 社長 中山 元四郎 〈新潟市中央区〉	中越通運株式会社 社長 中山 和映 〈新潟市中央区〉	公益社団法人 新潟県トラック協会 会長 小林 和男 〈新潟市中央区〉	西川運輸興業株式会社 社長 西川 武司 〈新潟市東区〉	トナミ運輸株式会社 社長 高田 和夫 〈富山県高岡市〉	一般社団法人 石川県トラック協会 会長 久安 常信 〈金沢市〉	株式会社 ツカサ 社長 坂池 克彦 〈金沢市〉	久安重機運輸株式会社 会長 久安 常信 〈石川県白山市〉	福井高速運輸株式会社 社長 加藤 信一郎 〈福井市〉	静岡県倉庫協会 会長 中山 彰人 〈静岡市清水区〉	一般社団法人 静岡県トラック協会 会長 佐野 寛 〈静岡市駿河区〉	(面担 山上 肇)

企業の広報戦略

物流とメディア

競走馬輸送を手掛ける大江運送(白川典人社長、北海道新ひだか町)は、動画投稿サイト「YouTube」や音声配信サービス「ポッドキャスト」をPRに役立てている。自社の事業内容を広く知ってもらうことで、人材採用や入社後のミスマッチ防止につなげる。今後は「ティックトック」「インスタグラム」も活用していく。

馬運車22台を保有し、関東・関西圏に競走馬を運ぶ。「2024年問題」への対応に向け、特に若手のドライバーを増員するため、SNSでのPRに力を入れてきた。

ポッドキャストでの音声配信は22年6月からスタート。1年間にわたり、週1回のペースで配信を続け、馬匹輸送の仕組みや馬運車の特徴、競走馬の生態などを取り上げた。同業他社の代表者と白川社長の対談や、北海道の観光スポット

動画と音声配信でPR
応募増&ミスマッチ防止

大江運送



特に若手のドライバーを増員するため、SNS上でのPRに力

の紹介といった企画も実施。白川氏によると、動画と比べて編集の手間やコストが少なく、聞く側も「ながら聴き」できるのがメリットという。

23年春からは、更なる認知度向上のため、YouTubeチャンネル「大江運送TV」を開設した。自社の事業内容に加え、元調教師や牧場経営者へのインタビュー、ドライバーの一日の仕事の紹介などに、当社の雰囲気や仕事の流れを知ってもらえたことが人材の採用・定着につながった。

白川氏によると、競馬業界全体を盛り上げていきたという話している。

（朽木崇洋）

30年以上なじみのCM

三八五流通「安心感」で顧客獲得



東北6県と札幌でテレビCMを流している

三八五流通(泉山元・社長、青森県八戸市)は、青森を中心とする東北6県と札幌でテレビCMを流して「三八五引越越しセンター」の魅力をアピールし、県民の認知向上と顧客獲得に成果を出している。

CMは、五戸町出身のソプラノ歌手・小渡康利子氏が歌う「だいじょうぶ」というフレーズを30年以上にわたり起用しているのが特徴だ。パイオニストの寺沢希美氏も10年以上出演している。

1983年に引越事業を始め、翌年にCM放送を開始した。若手社員が登場したほか、将棋の大山康晴十五世名人に2度出演してもらった。小渡氏を起用後

は、おなじみのCMとして広く認知されている。引越越し繁忙期前の1、3月には近隣県でもCMを放送。23年は青森324の電話番号を4桁を「03385(みやご)」に統一し、専用車両にも「03385」を印刷した。泉山社長は「売上げは着実に伸び、22年の日経MJ引越越し売り上げランキングで全国8位、東北1位となった。北1位となった。東北6県と札幌でテレビCMを流している」。

（鈴木明香理）

認知度向上&人材確保

横浜環境保全 収集車、動画で紹介



高橋社長が出演し、回収車を紹介している

横浜環境保全(高橋義和社長、横浜市中区)は11月下旬から、動画投稿サイト「YouTube」で全国のゴミ収集車を扱う動画企画「はたらくるまパッカー」を開設する。この企画は、高橋社長がパッカー車に乗って、全国のゴミ収集車を回り、その様子や、ゴミ収集車の役割などを紹介する。高橋社長は「パッカー車は、私たちの生活を支えている大切な車です。その役割や、ゴミ収集車の仕組みについて、多くの人に知ってもらいたい」と話している。

（吉田英行）

新卒・中途むけアピール
エーシートランス
働きやすい職場を整備



専属の「広報・採用」担当として孤軍奮闘する野中氏

エーシートランス(篠田昌孝社長、埼玉県八戸市)はSNSを活用し、新卒や中途採用のドライバーに魅力をアピールしている。2015年4月1日付入社をスタートに、これまででは毎年新卒を採用。24年春入社内定者の2人を含め35人が新卒で入社している。

最多が6期生の21年春入社組で、10人を採用した。そのうち女性5人は全員広報担当、男性5人はドライバーとして入った。10人のほとんどは大学で、これまでの8割ほどを大学が占める。

6期生の広報担当5人のうち4人が退職し、現在は野中美咲氏(25)が専属の「広報・採用」担当として孤軍奮闘する。X(旧ツイッター)、インスタグラム、ティックトック、フェイスブック、YouTubeなどを活用。サイトを週1回のペースで更新している。

23年11月7日には、24年春入社2人の内定式を実施した。内定証書を交付した後にはオンラインでの研修を野中氏が担当。また、冬休みに向けてのインターンシップの準備作業に追われる日々だった。

同社は本社営業所と名古屋営業所(名古屋市中区)の2拠点で展開しており、総保有車両は85台。名古屋営業所のドライバーは現地での中途採用だが、野中氏は「働きやすい職場環境を整備していることをSNSなどで常に発信している」とあり、人手不足になっ「ていない」と述べ、メディア戦略の効果を強調する。

（谷本博）

明けておめでとうございます。

(順不同)

中部交通共済協同組合 理事長 鈴木 基浩 〈名古屋市中区〉	アキタ株式会社 社長 原田 謙治 〈名古屋市中村区〉	株式会社 OTSUKA 社長 大塚 裕弘 〈名古屋市中区〉	カリッ株式会社 社長 筒井 重式 〈愛知県安城市〉	名阪急配株式会社 社長 村井 聖 〈愛知県春日井市〉	ダイセイ倉庫運輸株式会社 社長 田中 毅 〈愛知県小牧市〉	名古屋東部陸運株式会社 社長 小幡 哲生 〈愛知県豊田市〉	一般社団法人 愛知県トラック協会 会長 寺岡 洋一 〈愛知県みよし市〉	一般社団法人 京都府トラック協会 会長 平島 竜二 〈京都市伏見区〉	大阪運輸倉庫株式会社 会長 坂本 克己 〈大阪市旭区〉	株式会社 つばめ急便 社長 石原 修 〈大阪府北区〉	中川運送株式会社 社長 中川 晃一 〈大阪府此花区〉
一般社団法人 大阪府トラック協会 会長 中川 才助 〈大阪府城東区〉	協同運輸株式会社 社長 小谷 和弘 〈大阪府大正区〉	梅田運輸倉庫株式会社 社長 井上 眞吾 〈大阪府福島区〉	合通ホールディングス株式会社 社長 大和 隆人 〈大阪府福島区〉	大塚倉庫株式会社 社長 濱長 一彦 〈大阪府港区〉	株式会社 サカイ引越センター 社長 田島 哲康 〈堺市堺区〉	株式会社 樋口物流サービス 社長 山崎 真弘 〈大阪府東大阪市〉	株式会社 エクシング 社長 西中 克実 〈兵庫県尼崎市〉	陽気産業株式会社 社長 柴川 陽子 〈山口県宇部市〉	阪九フェリー株式会社 社長 小笠原 朗 〈北九州市門司区〉	三友通商株式会社 社長 寺崎 秀嗣 〈福岡県筑紫野市〉	

物流とメディア

企業の広報戦略

岡田商運「インスタ見て応募」増

ティックトックも成果

岡田商運(岡田好美社長、岡山市中区)は「インスタグラム」を皮切りに、2023年10月からは「ティックトック」も始め、人材採用で成果を出している。

インスタのアカウントは「okasho.honshu」で、フォローは11月末時点で約1500人。動画が中心で、岡田社長が社員のバレーキュー大会のためスーパーマーケットで買い出しする動画は再生回数が21万回を超え、記録を更新中だ。コンテンツは「業界経験者の視点だけでは固定化し、こたわりの強さで視聴者に伝わりやすくしたりすることもある。業界を知らない自分や新卒入社の社員の見も反映して色々な企画を考えている。今後は他営業所の社員の出演も増やしたい」と語る。

ティックトックは週3回更新し、再生回数が14万回に上る動画も出てきた。二番煎じにならないよう「くす」と笑える面白動画をメインに独自色を打ち出す。小林氏は「SNSの活用がうまい会社は、ティックトックで存在を見つけてもらい、インスタで職場の雰囲気や採用に結び付けている。当社もこの流れをしっかりと確立し、社内でもプラス効果を高めた」と話す。



ティックトック撮影時のオフショット(左端からきんちゃん、岡田社長、やまちゃん)

野々市運輸機工 ショート動画活用・発信

低コストで「若年層に直接」注目



野々市運輸機工(吉田章社長、金沢市)はSNSを積極的に活用し、会社の魅力を発信している。特にショート動画に注力し、面接の際に視聴を口にする入社希望者が増加。2023年は7人の採用につながり、確実に効果を上げている。

電波媒体を使ったCMや就職フェアへの出展なども考えていたが、大手企業と横並びで比較されることから断念。そこで、低コストでPRでき、かつ若年層に直接ヒットするSNSに注力した。

動画コンテンツの企画、撮影、編集の全てを社員が手掛ける。20、30歳の運送業界未経験者を視聴者に想定した内容で、22年9月から始め、これまでに100本ほどをアップロードした。当初はアンチコメント

ベストライン SNSごとの特徴意識 求職者アピール・社員広報



子だが、倍速映像とそれにマッチしたBGMや効果音で演出し、50万回再生を達成。「お菓子を用意していい会社だね」といった好意的な感想も多数見られる。

吉田社長は「どうすればウケるのかを、デジタルネイティブ世代は感覚的に知っている。41歳の私には全然い付かない発想だ。ほかに、『踊ってみた』動画には他の社員も協力、出演している。長年かけてつくり上げた風通しの良い雰囲気は伝わってほしい」と話している。

(河野元)

リリース・CM・広告掲載

琉球通運 ターゲット層絞り宣伝



琉球通運(那覇市)は、2023年5月、総務部に「広報PR室」を新設。総務課の宮城信一朗課長や金城勝江氏ら若手を中心に、企業活動を知らせる手段は、ウェブメディアへのリリース配信や地元紙の広告掲載、テレビCMなど様々なデジタルアナログを問わず、媒体ごとにターゲット層を絞り、宣伝効果を狙う。

ドライバー不足が深刻化する中、将来世代への対するイメージアップ戦略が欠かせない。その一環で、2月、子供や若者に人気の

サッカーJ3・FC琉球とオフィシャルパートナー契約を結び、各種イベントを応援している。

中でも好評なのは、チームとのコラボで県内全ての小学校にサッカーボール計1064個を寄贈する「FC琉球 夢ボールプロジェクト」。離島の学校を含む県内266校に、小学生がデザインしたカラフルなオリジナルボールを琉球通運の配達車で届けている。

アナログな広報も効果を

謹賀新年



(真不同)

旭運輸株式会社 社長 武田 祐幸 〈札幌市北区〉	札幌流通センター運送事業協同組合 理事長 中村 潤 〈札幌市白石区〉	株式会社 ロジネットジャパン 社長 橋本 潤美 〈札幌市中央区〉	株式会社 札幌清興サービス 社長 緑川 清志 〈札幌市東区〉	旭川通運株式会社 社長 西村 仁 〈北海道旭川市〉
札幌地区トラック協会 札幌北支部 支部長 本間 雅実 〈札幌市北区〉	大斗運輸株式会社 社長 中村 潤 〈札幌市白石区〉	エア・ウォーター物流株式会社 社長 細川 昇 〈札幌市豊平区〉	一般社団法人 札幌地区トラック協会 会長 松橋 謙一 〈札幌市東区〉	株式会社 新共運輸 社長 高見 浩史 〈北海道旭川市〉
株式会社 トータル運輸 社長 二村 哲史 〈札幌市北区〉	月寒運輸株式会社 社長 佐々木憲治 〈札幌市白石区〉	協同組合 GREEN 理事長 小林 幸男 〈札幌市西区〉	日本ローカルネットワークシステム協同組合 北海道地域本部 本部長 細貝 大衛 〈札幌市東区〉	株式会社 北海小型運輸 社長 高野 恭太 〈北海道旭川市〉
北海道郵便通送株式会社 社長 中田 公成 〈札幌市北区〉				山桜商事有限会社 社長 本間 勝行 〈北海道石狩市〉
幸楽輸送株式会社 社長 不動 直樹 〈札幌市清田区〉				株式会社 ジャスト・カーゴ 社長 清野 敏彦 〈北海道石狩市〉
三和物流サービス株式会社 社長 金子 忠史 〈札幌市清田区〉				株式会社 食品急送 社長 椿谷 智春 〈北海道石狩市〉
アイ・リンク株式会社 社長 本間 勝行 〈札幌市白石区〉	中村運送株式会社 社長 中村 憲一 〈札幌市白石区〉	北海道フーズ輸送株式会社 会長 渡邊 英俊 〈札幌市西区〉	武田運輸株式会社 社長 武田 秀一 〈札幌市東区〉	プロパトランス株式会社 社長 平間 亨 〈北海道石狩市〉
共通運送株式会社 社長 永原 敏雅 〈札幌市白石区〉	東札幌日通輸送株式会社 社長 中島 隆栄 〈札幌市白石区〉	北海道物流開発株式会社 会長 斉藤 博之 〈札幌市西区〉	株式会社 ほくうん 社長 森高 義男 〈札幌市東区〉	株式会社 北海道丸ロジスティクス 社長 遠藤 和博 〈北海道石狩市〉
共通商事株式会社 社長 永原 敏雅 〈札幌市白石区〉	北方運輸建設株式会社 社長 中山 榮治 〈札幌市白石区〉	赤帽北海道軽自動車運送協同組合 理事長 西田 耕二 〈札幌市東区〉	山登運輸株式会社 社長 松橋 謙一 〈札幌市東区〉	
札幌地区トラック協会 札幌白石支部 支部長 中村 潤 〈札幌市白石区〉	株式会社 久日本流通 社長 岸本 尚久 〈札幌市中央区〉	曲長札幌開発工業株式会社 社長 山下 央 〈札幌市東区〉	旭川小型運輸株式会社 社長 湯野 信一 〈北海道旭川市〉	

室蘭―青森■フェリー航路

Document&Review ドキュメント&レビュー

片道7時間、1日1往復



「室蘭港―青森港の定期フェリー航路は、当社の前身の一つである東日本フェリーでも運航していた。撤退から15年を経て航路を復活させることができた。北海道経済の持続的発展に貢献し、フェリー事業者としての使命を果たしていきたい」。就航に先立ち、23年9月に行われた記念式典で、村上社長は抱負を述べた。その上で、「『24年問題』を見据えた新たな物流体制や、新型コロナウイルス禍後の観光を考える上で、中距離航路の復活が必要と考えた」と説明した。

同社によると、11月中旬時点での乗船率は定員ベースで15%、積載台数ベースで35%程度だった。10月末までに1063台の貨物車が利用した。貨物の内訳を見ると、室蘭港発の便は生鮮食品や家畜が中心で、青森港からは札幌市など道央圏向けの雑貨が多い傾向にある。

苫小牧航路の代替ルートに

「これまでは、苫小牧港からのフェリーにトラックが乗船できず、函館港まで走らざるを得なかった。航路の新設により、こうした状況が改善されることに期待する声は多い。当社としても、24年4月の半年前に新航路をスタートできた意義は大きいと考えている」。

貨物獲得へ認知度向上

室蘭港（北海道室蘭市）と青森港（青森市）を結ぶ定期フェリー航路（青蘭航路）の就航から3カ月、津軽海峡フェリー（村上玉樹社長、北海道函館市）は「2024年問題」を念頭に、7時間の休息期間を確保できることを強みとして、貨物需要の獲得へ認知度向上に取り組み。道内のトラック事業者からは、利用が集中する苫小牧港（苫小牧市）―八戸港（青森県八戸市）の「苫八航路」の代替ルートとして注目が集まる。一方で、札幌圏から室蘭港までの距離や運航ダイヤ、下り便の貨物の確保が課題となっている。

（杓本崇洋・鈴木明香理）

距離・運航ダイヤに課題

定期フェリーの室蘭港発着は、川崎近海汽船が運航していた八戸港への航路が22年1月に休止して以来、1年8カ月ぶりの休止の背景には、貨物の利用が伸び悩んでいたことがあるとされる。青蘭航路を維持する上でも、運送事業者のニーズと条件がごまごま合うことが重要になる。



青蘭航路で青果物を運ぶ青森県の事業者も、金額や便数の少なさ、ダイヤが運行スケジュールと合わないことから、「青蘭航路は利便性の少ない、ダイヤが運



「24年問題を見据えた新たな物流体制や、コロナ禍後の観光を考える上で、中距離航路の復活が必要と考えた」と津軽海峡フェリーの村上社長（23年9月30日）

いる。苫八航路を補完する航路として期待が集まる上り便と同様に、下り便も独自の強みを持てるかがカギになりそうだ。

永瀬氏は「室蘭港は苫小牧港と比べ、道央・道東圏との距離が長く、移動に時間がかかるのは事実。それでも、航路の選択肢を増やせたことに意味があると認識している。周知活動と並行して、運航工程や運賃の競争力などを精査していきたい」と強調。特に下り便に関しては、青蘭航路と周遊み合わせて道南地域を周遊できる点を強みに、観光需要の掘り起こしも進めている。

ドライバークの時間外労働は、約8時間の乗船時間を休業期間に充てられる上、1日4往復と便数も多いことなどから、トラックの利用が集中している。本州との長距離輸送をメインにする大勝（生川勝則社長、千歳市）は、主に青森市近郊への断熱材の輸送で青蘭航路を使っているほか、協力会社にも利用を勧めている。業務部の斉藤智也課長は「シルバークフェリーの苫八航路はキャンセル待ちが頻繁に発生しており、待っても乗れないこともあった。青蘭航路はそうしなかった」と指摘。他航路と比較して運賃が安いことも評価点に挙げる。

丸千急送（旭川市）の千野宗範社長も「苫八航路に乗り継ぎできなかった時に、スポット的に青蘭航路を何度か利用した。これまでは函館港まで行くしかなかったのが助かった」と話す。

札幌地区トラック協会 岩見沢支部
支部長 高橋 博昭
〈北海道岩見沢市〉

株式会社 トッキュウ
社長 工藤 真也
〈北海道岩見沢市〉

広野運輸株式会社
社長 廣野 敏樹
〈北海道江別市〉

株式会社 杉本運輸
社長 杉本 憲昭
〈北海道小樽市〉

北海道通運株式会社
社長 見延 和俊
〈北海道小樽市〉

道東運輸株式会社
社長 立花 保孝
〈北海道帯広市〉

株式会社 東森商運
社長 古川 公晴
〈北海道北見市〉

三ッ輪物流株式会社
社長 日野 渉
〈北海道釧路市〉

西尾運送有限会社
社長 村上 哲也
〈北海道士別市〉

有限会社 大勝
社長 生川 勝則
〈北海道千歳市〉

株式会社 トランス
社長 久保 則之
〈北海道千歳市〉

栗林海陸輸送株式会社
社長 栗林 和徳
〈北海道苫小牧市〉

株式会社 大興物流
社長 岡田 大
〈北海道苫小牧市〉

苫小牧地区トラック事業協同組合
理事長 荒磯 宣久
〈北海道苫小牧市〉

苫小牧埠頭株式会社
社長 海津 尚夫
〈北海道苫小牧市〉

室蘭地区トラック協会 苫小牧支部
支部長 門脇 考靖
〈北海道苫小牧市〉

一般社団法人 函館地区トラック協会
会長 菅藤 孝雄
〈北海道函館市〉

キョーツー株式会社
社長 菊池 浩行
〈北海道北斗市〉

株式会社 工藤商事
社長 工藤 英人
〈北海道栗山町〉

株式会社 羽衣運輸
社長 井上 修
〈北海道七飯町〉

合同通運有限会社
社長 木田 将実
〈北海道帯広市〉

株式会社 北海運輸
社長 沢本 一輝
〈北海道芽室町〉

沢口産業株式会社
代表取締役 吉田 昌子
〈北海道湧別町〉

湧別小型運送株式会社
社長 福原 裕二
〈北海道湧別町〉

公益社団法人 青森県トラック協会
会長 森山 慶一
〈青森市〉

赤帽青森県軽自動車運送協同組合
理事長 松橋 弘徳
〈青森市〉

株式会社 塩原貨物
社長 塩原 寛造
〈青森市〉

東日本ライフ輸送株式会社
社長 齊藤 幸伸
〈青森市〉

八戸通運株式会社
社長 高林 秀典
〈青森県八戸市〉

日興運輸株式会社
社長 木村 宣博
〈青森県弘前市〉

株式会社 マルイチ運送
社長 東條 一彦
〈青森県鯉ヶ沢町〉

大東貨物自動車株式会社
社長 飯澤 匡
〈岩手県一関市〉

両磐一関トラック事業協同組合
理事長 三浦 敏
〈岩手県一関市〉

白金運輸株式会社
社長 海鋒 徹哉
〈岩手県奥州市〉

北日本重機有限会社
社長 高橋 和彦
〈岩手県北上市〉

大通運送株式会社
社長 伊藤 久哉
〈岩手県北上市〉

岩手中部トラック事業協同組合
理事長 高橋 嘉信
〈岩手県花巻市〉

共栄運輸株式会社
社長 菅原 陽一
〈岩手県金ケ崎町〉

大亀運輸株式会社
社長 大川 孝夫
〈岩手県奥州市〉

赤帽宮城県軽自動車運送協同組合
理事長 新田 誠喜
〈仙台市宮城野区〉

謹賀新年

（真不同）

（面担）佐間田佳寿子

官民一体で課題解決へ

「物流危機」県に訴え

秋田県で官民が連携して物流の維持継続に向けた取り組みを進める秋田未来物流協議会(赤上信弥会長)が存在感を高めている。「2024年問題」が世間で大きく取り沙汰される以前の19年に、前身となる協議会を立ち上げ、数々の課題解決を目指してきた。全国でも珍しいこの組織を動かす原動力はどこにあるのか、これまでの経緯を振り返るとともに、今後の方向性を探った。

(今松大)

協議会発足の立役者である赤上会長は、かねて秋田県が抱える物流危機を重く受け止めていた。大消費地である首都圏から約600km離れた場所に位置する秋田は、他地域に比べてリードタイムがかかる上、高速道路のミッシングリンク(未開通区間)も見られる。

28年に全国でトラックドライバースが30万人不足するという予測を耳にし、「人口減少が加速している秋田は相当大変なことになる。全国で最も輸送力が低下する県になるのでは」と不安を募らせた。どう考えてもトラック運送業界だけで解

横展開むけ青果物で実証



同協議会がまず取り組んだのは、ワーキンググループ(WG)を作って現状を把握し、具体的な課題を検証することだった。赤上氏は秋田県の主要産業の一つである農水産物に白羽の矢を立てるが、「それは無謀

だ」「何もあえて難しいところを手を付なくていいのでは」と反対の声も上がった。しかし、赤上氏は「ここで成果を上げれば、他の荷物にも横展開できる」と主張する。19年12月に農林水産物を検討するWGが結成され、20年8月には学識者も迎えて先進技術の検討WGも立ち上がった。この2本柱を軸に協議会は船出し、事務局を県産業労働部商業貿易課が請け負った。

こうして青果物にスポットを当て、官民が連携して実証実験を行うことになった。同県の園芸作物の取扱量は数量で3万8千ト、販売額183億円の規模で、主にシイタケ、長ネギ、枝豆、キュウリ、トマトで取扱額の約半分を占める。販売先は首都圏が7割(128億円)と、他地域への輸送量より圧倒的に多い。これらの特産品を安定的に届けることが秋田の物流の大きな課題と言える。

集荷・幹線便を分離 労働時間短縮

産地での課題は山積していた。品目が多岐にわたり、段ボールの種類が多く、安定的な輸送と積載効率が見通せない。解決には、付帯作業の効率化と市場での待機時間の解消、荷下ろしの先集約などが不可欠だった。こうし

労働時間短縮

た状況を踏まえ、最初の実証は閑散期の21年11月に県南地区の農業協同組合(JA)管内から首都圏への輸送で実施した。まず取り組んだのが集荷便と幹線便の分離だ。加えて集荷ルートの見直し、ハブ拠点の設置、動態管理と予約受け付けシステムのICT(情報通信技術)導入による情報の可視化を目指した。その結果、ドライバーの労働時間を実験前よりも約2時間短縮できた。

課題浮上は前進の証し

これまでの経緯を振り返ると一定の成果を生みながら前へ進み出した同協議会だったが、期間限定の組織だったため21年度で活動をいったん終了せざるを得なかった。しかし、これまで来た以上、実証実験を継続して更なる課題解決に踏み込む必要があった。そこで

23年は繁忙期の8月と閑散期の11月で2回の実証実験を実施(8月)

23年は繁忙期の8月と閑散期の11月で2回の実証実験を実施(8月)

23年は繁忙期の8月と閑散期の11月で2回の実証実験を実施(8月)

23年は繁忙期の8月と閑散期の11月で2回の実証実験を実施(8月)

協和運輸倉庫株式会社
社長 高橋 大輔
〈仙台市宮城野区〉

大金運輸株式会社
社長 大熊正太郎
〈仙台市宮城野区〉

日通東北輸送事業協同組合
理事長 佐竹 朝雄
〈仙台市宮城野区〉

株式会社 B・I
社長 二階堂孝宏
〈仙台市宮城野区〉

株式会社 丸山運送
社長 三浦 一夫
〈仙台市宮城野区〉

株式会社 ライフサポート・エガワ東北
社長 江川 哲生
〈仙台市宮城野区〉

仙台トラック事業協同組合
理事長 庄子 哲朗
〈仙台市若林区〉

東日運送株式会社
社長 庄子 哲朗
〈仙台市若林区〉

株式会社 東配
社長 渡辺 誠治
〈仙台市若林区〉

東北交通共済協同組合
理事長 大熊 杜生
〈仙台市若林区〉

株式会社 グランツ
社長 江種 雅彦
〈宮城県大崎市〉

株式会社 大昇物流
社長 和野 裕一
〈宮城県大崎市〉

古川貨物株式会社
社長 千葉 孝男
〈宮城県大崎市〉

株式会社 志波姫運輸
社長 鹿野 渉
〈宮城県栗原市〉

株式会社 白真倉庫
社長 白井 真人
〈宮城県気仙沼市〉

大郷運輸株式会社
社長 高橋 利滋
〈宮城県塩竈市〉

カメイ物流サービス株式会社
社長 遠藤 良一
〈宮城県多賀城市〉

迫トラック株式会社
社長 上野 寿夫
〈宮城県登米市〉

センコン物流株式会社
社長 久保田賢二
〈宮城県名取市〉

第一梱包運輸株式会社
社長 菅井 洋志
〈宮城県名取市〉

株式会社 宮城運輸
社長 高田登志江
〈宮城県名取市〉

アイビーデリバリー株式会社
社長 伊藤 宏基
〈秋田市〉

公益社団法人 秋田県トラック協会
会長 赤上 信弥
〈秋田市〉

秋田県トラック運送事業協同組合
理事長 梅村 春男
〈秋田市〉

秋田県物流センター協同組合
理事長 梅村 春男
〈秋田市〉

株式会社 秋田市場運送
社長 赤上 信弥
〈秋田市〉

サンワ重搬株式会社
社長 石川 勲
〈秋田市〉

秋田流通サービス事業協同組合
理事長 塩田 充弘
〈秋田県横手市〉

株式会社 岡部興業
社長 岡部 茂信
〈秋田県横手市〉

六郷小型貨物自動車運送株式会社
社長 近藤 哲泰
〈秋田県美郷町〉

株式会社 丸運ロジスティクス東北
社長 友廣 誠
〈山形市〉

山形貨物運送事業協同組合
理事長 佐藤 昭彦
〈山形市〉

山形トラック運送事業協同組合
理事長 佐藤 公啓
〈山形市〉

山形物流ネットワーク協同組合
理事長 佐藤 侑功
〈山形市〉

山形陸運株式会社
社長 佐藤 公啓
〈山形市〉

株式会社 丸の内運送
社長 小林 茂美
〈山形県寒河江市〉

エイエスエムトランスポート株式会社
社長 工藤亜紀子
〈山形県酒田市〉

株式会社 小松商事
社長 小松 洋一
〈山形県酒田市〉

株式会社 佐藤運送
社長 佐藤 昭彦
〈山形県新庄市〉

有限会社 菅原物流
社長 菅原 司
〈山形県鶴岡市〉

謹賀新年



関東■過疎地物流

Document&Review ドキュメント&レビュー

トラック&ドローン活用



山梨県小菅村・丹波山村では23年8月から共同配送がスタート(出発式)

過疎地域の物流維持は全国的な課題で、関東エリアでも同様だ。埼玉県秩父市は2024年度にも、山間地域の物流維持に向けて、道の駅を集約拠点とした共同配送やドローン(小型無人機)を組み合わせたサービスを本格展開する。山梨県でも23年8月、小菅村・丹波山村への配送について、特別積合せ事業者による共同配送がスタート。自治体主導で事業者の連携を促す取り組みの意義は大きい。事業者間のサービス水準の調整など課題はあるが、更なる広がりへの期待が掛かる。(土屋太朗)

サービス水準「調整」課題

全国的自治体で過疎化による物流維持は大きな課題だ。共配は打開策となるが、荷量の確保や各社のサービス水準の調整が難しく、いわゆる「総論賛成、各論反対」で実現しないことも多い。このため、まずは自治体主導で運送事業者などに働き掛けることが重要だが、事業者側も率先して他社と連携する姿勢が求められる。

22年度に共配の実証を行った秩父市は「事業者間の調整は簡単ではなく、現場

自治体主導の共配進む

秩父市は24年3月までに道の駅に保管スペースを設ける

自治体主導の共配進む

効率化で長時間労働減る

秩父市は埼玉県北西部に位置し、県内では最も面積が広いものの、87%は森林が占める。過疎化に伴う物流維持に加え、災害時のインフラ確保や観光シーズンの渋滞の発生などの課題も抱えており、20年度から5カ年のプロジェクトとして「秩父市生活交通・物流融合推進協議会」を立ち上げた。

民間からは日本郵便(千田哲也社長、東京都千代田区)、ヤマト運輸(長尾裕社長、中央区)や佐川急便(本村正秀社長、京都市南区)に加え、ドローン物流関連で楽天グループ、AZI COM丸和ホールディングスグループのアズコムデ



秩父市は24年3月までに道の駅に保管スペースを設ける

宅まで配送。途中、郵便局に立ち寄って日本郵便の荷物も積み込んだ。

実証の結果、オペレーションに問題はなく、事業者側からは効率化によるメリットを挙げる声が出た。特に、佐川は秩父市に営業所がないため、ドライバーの長時間労働が減るなどの効果が大きかったという。一方、温度管理の必要な貨物は事業者間の調整が難しく、常温貨物に限

晃永運輸株式会社
社長 野口 雅弘
〈山形県天童市〉

ピア・ロジコ株式会社
社長 本田 孝
〈山形県天童市〉

トヨタライン株式会社
社長 齋藤 和彦
〈山形県東根市〉

株式会社 丸市運送
社長 高橋 和義
〈山形県東根市〉

村山運輸株式会社
社長 佐藤 正一
〈山形県村山市〉

置賜トラック運送事業協同組合
理事長 我妻 勝男
〈山形県米沢市〉

株式会社 勝組
社長 我妻 勝美
〈山形県米沢市〉

村正運輸株式会社
社長 村山 正博
〈山形県米沢市〉

米沢合同運送株式会社
社長 武田 良宏
〈山形県米沢市〉

株式会社 帝北ロジスティクス
社長 尾越 建一
〈福島市〉

福島運送株式会社
社長 馬場 憲明
〈福島市〉

株式会社 吉田運輸
社長 吉田 耕嗣
〈福島市〉

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福島県支部
支部長 佐藤 信成
〈福島市〉

いわきトラック事業協同組合
理事長 伊藤 浩一
〈福島県いわき市〉

丸浜運輸株式会社
社長 里見 法道
〈福島県いわき市〉

三つ山運送株式会社
社長 松尾 浩秀
〈福島県いわき市〉

郡山運送株式会社
社長 小野田弘明
〈福島県郡山市〉

郡山トラックセンター事業協同組合
理事長 永山 忍
〈福島県郡山市〉

ダイターロジスティクス株式会社
社長 大内 孝浩
〈福島県郡山市〉

株式会社 須賀川東部運送
社長 吉田 雅弘
〈福島県須賀川市〉

株式会社 圓谷運送店
社長 円谷 義広
〈福島県須賀川市〉

福島倉庫株式会社
社長 蓬田 隆信
〈福島県二本松市〉

株式会社 丸や運送
社長 佐藤 仁
〈福島県二本松市〉

丸カ運送株式会社
社長 佐藤 信成
〈福島県南相馬市〉

ロジテック東北株式会社
社長 秋山 弘美
〈福島県本宮市〉

成田運輸株式会社
社長 吉田 健二
〈福島県鏡石町〉

一般社団法人 茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義
〈水戸市〉

茨城流通サービス株式会社
社長 小倉 邦義
〈茨城県古河市〉

五光物流株式会社
社長 小林章三郎
〈茨城県筑西市〉

三共貨物自動車株式会社
社長 小倉 重則
〈茨城県筑西市〉

株式会社 マルイワ
社長 岩崎 唯夫
〈茨城県筑西市〉

株式会社 梅里物流サービス
社長 中田 剛
〈茨城県つくば市〉

行方運送株式会社
社長 熊谷 茂穂
〈茨城県行方市〉

株式会社 ウナン
社長 半田 臣一
〈宇都宮市〉

とちぎ安全教育センター株式会社
社長 臼井 稔清
〈宇都宮市〉

一般社団法人 栃木県トラック協会
会長 石塚 安民
〈宇都宮市〉

関東イチミヤ物流サービス株式会社
社長 安藤 英毅
〈茨城県小美玉市〉

美野里運送倉庫株式会社
社長 岩松 健臣
〈茨城県小美玉市〉

大川運輸株式会社
会長 大川 功
〈茨城県鹿嶋市〉

みなと運送株式会社
社長 山本 勇
〈茨城県神栖市〉

謹賀新年

（写真提供）

(面担 明石衛)

ドキュメント&レビュー Document&Review

北陸信越■ドローン

高齢者の買い物を支援

長野伊那市は国内でも最先端を進んでいる。2020年8月、ドローン配送を組み込んだ買い物支援事業「ゆああいマーケット」を開始。高齢化の顕著な住民をサポートする本格的なサービスに、参入を目指す企業や自治体の視察が相次ぐ。

23年11月には、川崎重工と開発を進めている無人垂直離着陸機（VTOL）「KIRACER-X2」の飛行デモンストレーションを公開した。24年度から山小屋に物資を空輸するフライト実証に投入し、26



長野・伊那市で公開された川崎重工のVTOL機

3千以上の高層に囲まれる中山間地、山中奥深くまで入り組む河川、日本海の離島。北陸信越運輸局管内でドローン（無人小型機）物流の実証が活発になっている。レベル3（無人地帯の目視外飛行）の航路に設定できるエリアが多く、災害時に孤立する恐れのある集落や人口減少が進む地域でも重なる。一方、都市部でレベル4（有人地帯の目視外飛行）を見据えたビジネスを展開する事業者もあり、新たな物流モードに期待が高まっている。

（原田洋一）

飛行実証、地方で活発化

需要あるが操縦者不足

一方、都市部でのビジネス展開を目指しているのが、ドローン用インフラ開発のトンブラ（藤本高史社長、新潟市中央区）だ。同市をメインフィールドに、事業を新規で立ち上げる企業を支援している。

物流事業者、軽貨物運送事業者、地方自治体、リゾート事業者といった地域密着型企業を対象に、コンサルタントサービスを手掛ける。レベル4解禁を踏まえ、マニュアル操作から自律飛行まで含めた飛行トレーニング、法規制や航路設定、安全運航に必要な知識を身に付けるセミナーなど、必要な機能をパッケージ化したプランを提供する。

22年9月、食事宅配サービス



日本海上空で実証を行ったeVTOL

運賃も本格導入の壁になる。伊那市で公開されたVTOLは実証機のため販売価格は不明だが、量産型が発売されてもトラックより高価になる可能性がある。減価償却を含め、ランニングコストに見合う料金を設定できるか見通せない。日本海上空を運航したエアウィングス（東京都江戸川区）の林賢太社長は「都心のバイク便並み、または3万円程度に抑えないと利用は広がらない」と予想する。

しかし、楽観的な関係者

過疎地域「切り札」なるか

の操作は、トンブラの配送オペレーター養成講座を修了した弘真物流の大関社長と従業員が担当した。

このようにニーズは増えているものの、操縦者の育成が課題になっている。「無人航空機操縦士」の国家資格が誕生し、習得が必要スキルは多岐にわたるが、対応する事業者は多い。

自動車教習所を経営するドリムモータースクール（永田春記社長、長野市）は、19年にドローン教習コースを開講した。国土交通省の登録講習機関として、24年度は150人以上の免許取得を目指す。

トンブラは、熟達した飛行技術を持つ操縦者を確保



養成講座を修了したスタッフが機体を操縦

も多い。同市と連携するKDDIスマートドローン（博野雅文社長、東京都港区）ソリューションビジネス

ス推進1部の立岩正之部長は「陸上輸送とのハイブリッド方式で利益を出せる段階に差し掛かっている」と強調。「公的機関が関与しない形のモデルを早く確立することが重要」と指摘する。

市企画政策課の安江氏も「全てをドローンに置き換えるのではなく、他のモードと連動させたプラットフォームで応えていきたい」として、企業や機関と連携を進める構えだ。

自然豊かな地方で先行するドローン物流。過疎化に苦しむ地域に住む買い物者をサポートする切り札として注目が集まっている。

佐渡のエビ 東京に輸送

新潟県では海を越える実証も始まっている。23年11月、東日本旅客鉄道（JR東日本）グループのJR東日本新潟ステイクリエイト（小竹宏行社長、新潟市中央区）は、佐渡市で捕れた水産物を東京へ輸送する実証を行った。ドローンと上越新幹線を利用し、最長1日半かかっているリードタイムを4時間に短縮。26年のサービス開始を目標とする。

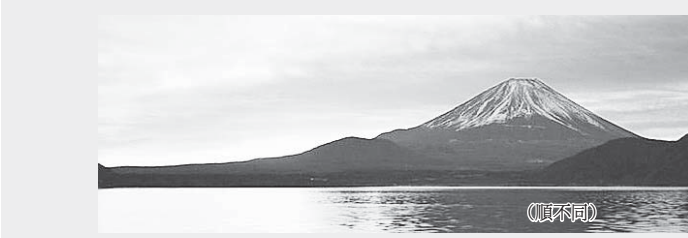
特産の南蛮エビを載せたドローンは佐渡市の両津港を離陸すると、日本海上空をレベル3で1時間ほど飛行。出発地から56km離れた新潟市の西海岸公園自由広場に着陸した。

自動車が積み替えてJR新潟駅に持ち込み、JR東日本グループが展開する新幹線の荷物配送サービス「はくしゅん」でJR東京駅へ輸送。6時間かけて着荷主の東京・銀座の飲食店へ届けた。

フライトには、ドローン開発の空解（森田直樹社長、町田市）が製作した電動垂直離着陸機（eVTOL）「QUKAI MEGA FUSION3.5」を使用。幅3.5m×長さ2.4m×高さ0.95mの固定翼式で、最大ペイロードは10kg。最高時速80km/hで、最長70分飛行できる。

近年、JR東日本グループは既存インフラを活用したサービスの発展形として新幹線物流を重視。ターミナル駅のトランジット機能を検証し、地域ニーズの掘り起こしを進める中、出荷場所と駅をレベル4で直接つなぐドローン物流との連携についても将来的な可能性を見いだす。

謹賀新年



（真不同）

栃木県トラック協会 宇都宮支部
支部長 半田 臣一
〈宇都宮市〉

栃木県トラック協会協同組合
理事長 神山 義徳
〈宇都宮市〉

増山貨物自動車株式会社
社長 増山 健生
〈宇都宮市〉

株式会社 八下田陸運
社長 八下田 勝
〈宇都宮市〉

株式会社 北関東運輸
会長 石塚 安民
〈栃木県大田原市〉

栃木県トラック協会 塩那支部
支部長 石塚 安民
〈栃木県大田原市〉

有限会社 関東実業センター
社長 山本 久一
〈栃木県小山市〉

北関東物流株式会社
社長 神成 光輝
〈栃木県鹿沼市〉

株式会社 丸神商事運輸
社長 神山 義徳
〈栃木県鹿沼市〉

株式会社 高野商運
社長 高野 和久
〈栃木県さくら市〉

有限会社 サカエ商事
社長 村田 正栄
〈栃木県佐野市〉

大坂屋運送株式会社
社長 植原 英泰
〈栃木県栃木市〉

有限会社 川崎屋運送
社長 土屋 隆久
〈栃木県那須塩原市〉

総合交通教育センター ドライビングアカデミー栃木
所長 小川 学士
〈栃木県那須塩原市〉

株式会社 サンコー
社長 阿部 光記
〈栃木県日光市〉

有限会社 亀田運送
社長 亀田 昇
〈栃木県那珂川町〉

大島倉庫運輸有限公司
社長 関口 宣男
〈前橋市〉

オール群馬トラックセンター協同組合
理事長 中山 宏
〈前橋市〉

株式会社 ぐんま安全教育センター
社長 萩原 敬吾
〈前橋市〉

一般社団法人 群馬県トラック協会
会長 武井 宏
〈前橋市〉

群馬県トラック協会 前橋支部
支部長 関口 宣男
〈前橋市〉

群馬県トラック事業協同組合
理事長 今成 克之
〈前橋市〉

株式会社 太陽運輸
社長 藤野 隆司
〈前橋市〉

堀越運輸株式会社
社長 堀越 泰毅
〈前橋市〉

前橋運輸株式会社
社長 星野 陽司
〈前橋市〉

群馬県トラック協会 安中支部
支部長 梶山勝日孫
〈群馬県安中市〉

株式会社 ボルテックスセイグン
社長 武井 宏
〈群馬県安中市〉

株式会社 伊勢崎運輸
社長 橋本 力
〈群馬県伊勢崎市〉

群馬県トラック協会 桐生支部
支部長 長谷川義雄
〈群馬県伊勢崎市〉

群馬県トラック協会 佐波伊勢崎支部
支部長 新山 浩通
〈群馬県伊勢崎市〉

群馬通商株式会社
社長 新山 浩通
〈群馬県伊勢崎市〉

株式会社 新鮮便
社長 佐藤 稔也
〈群馬県伊勢崎市〉

今成運送株式会社
社長 今成 克之
〈群馬県渋川市〉

群馬県トラック協会 渋川支部
支部長 今成 克之
〈群馬県渋川市〉

群馬県トラック協会 高崎支部
支部長 山田 雅夫
〈群馬県高崎市〉

群馬小型運送株式会社
社長 川手 和義
〈群馬県高崎市〉

上州貨物自動車株式会社
社長 佐藤 賢一
〈群馬県高崎市〉

高崎協同運送株式会社
社長 山田 啓五
〈群馬県高崎市〉

ホクブトランスポート株式会社
社長 梅山 立之
〈群馬県高崎市〉

矢内運輸株式会社
社長 矢内 浩
〈群馬県高崎市〉

東海■外国人材

Document&Review ドキュメント&レビュー

教育・研修徹底が必要

日々深刻化するドライバー不足の対策として、外国人材活用の気運が高まっている。国交省では外国人技能実習制度で自動車運送業を特定技能に追加する検討を開始した。自動車運送業を中心に製造メーカーが集積する東海地区ではこの動きに先んじて、ブラジル人を中心とした日系外国人を雇用し、生産現場で出入不足を補ってきた歴史がある。メーカー製品を取り扱ってきた多くの物流事業者も同様に、一部業務をこうした人材に任せてきたが、定着させるには大きなエネルギーが必要となるようだ。外国人材がドライバー不足解決への決め手になるのか、東海地区物流事業者の取り組みから課題を探った。(奥出和彦)

ドライバーとしても活躍

東山(青木均社長、名古屋市中区)は大手自動車メーカーの部品輸送や工場内物流業務の請け負い、派遣業務を中核事業に、システム開発や介護・福祉などグループ各社を通じて多岐にわたる事業を展開し、これまで各事業分野で外国籍の人材を活用してきた。

少子高齢化で拍車掛かる

東山、浜松興運ともに永青木社長は「物流部門では多くが日系ブラジル人を雇用し、30年以上も前から工場内の業務を担ってもらっており、その中からトラックに乗ってもらいたいという人も南米諸国に日系住民が

コミュニケーション重要

全日本トラック協会(坂本克己会長)では「ドライバー不足対策として、23年度の事業計画に盛り込んだ通りに技能実習制度にドライバー業務を追加、特定技能として外国人材を導入できるように関係機関との調整を進めている。これに呼応して国土交通省もトラック、バス、タクシーの各業界で「ドライバーを『特定技能』として追加することを検討。外国人材活用への法整備は着実に進むものの、東山の青木氏は「ドライバーは免許が必要となるし、お客さまの理解も必要。何より安全運行に向けて教育、研修を徹底しなければなら



取引企業の閉所式で笑顔の外国籍従業員ら(東山、右端が青木社長)

活用は難しい」と話す。浜松興運も口コミや紹介によって求職者は相次ぐものの、会話が成立しなければ基本的にはドライバーと



浜松興運でドライバーとして勤務するフィリピン国籍のムラタ・ジョベン・オヨブ・ダールソン氏

と、積み上げてきた信頼関係を強調する。

取引メーカーで工場が閉鎖となり、従業員の雇用継続が困難になった時は、「『社長は悪くない』と、逆に明るく振舞ってこれたことが忘れられない」と振り返りながら「単に人手不足要員として安い賃金で働いてもらうという考えでは定着しない」と述べる。ただ、関係性を深め研修などでコストをかけても、より高い賃金を求めて職場を替えてしまう体質には注意が必要という。また、円安や母国の経済成長で日本での就業を見直す傾向があり、待遇を高める必要性があることも課題だ。

話している。

両者が言うように、言語や文化が異なる環境で育った外国籍従業員を安定的に雇用するにはコミュニケーションが重要なファクターだ。国や地域、宗教で考え方や価値観は全く異なる。荷主を含めた相互の理解が必要であり、差別があつてはならない。23年10月、出入国在留管理庁は22年の外国人技能実習生の失業者は9006人で18年に次ぎ過去2番目に多かった、と発表した。ドライバーが特定技能に追加されても、一朝一夕に定着するといわけにはいかないだろう。劣悪な労働環境で働くせいでこのない枠組みや綿密な制度設計が必要で、受け入れ側の「労働力不足の補充」という意識も変えなければならぬのではないか。

員の20%程度になる。ドライバー職には東山物流で16人が就く。静岡県磐田市に本拠を構える浜松興運(萩原茂雄社長)も、自動車部品や車体輸送、工場内物流のアウトソーシングをメインに、多くの外国籍従業員に活躍の場を提供してきた。現在は39人が物流業務に携わり、このうちドライバーは中・近距離を合わせて22人だ。萩原社長も「私が入社した30年以上前からブラジル国籍の従業員が業務に従事しており、長年の採用の歴史がある」と述べる。

降、貧困化や余剰労働力の解消に向けてハワイ、南米、オセアニア、東南アジアの移住を再開し、日本の高度経済成長期に至るまでの20年にわたる継続された。外務省によると、ブラジルにはこの間10万人以上が移住し、現在は200万人もの日系住民が暮らしている。

国内では高度経済成長期を経てバブル景気による出入国管理法及び難民認定法の改正により「一定住者」

厚生労働省によると、22年10月末の国内の「外国人雇用状況」は労働者数が182万7725人と、届け出が義務化された07年以降、過去最高を更新。前の年から5.5%増加した。事業所数も4.8%増の29万8790カ所、同様に過去最高となった。国籍別

「日本人の配偶者等」の在留資格を創設。3世までの日系外国人が制限なく就労できる環境を整備した。現在は4世まで国内で就労できる。93年には国際貢献を名目に、開発途上国などの外国人を日本で一定期間受け入れ、OJT(オン・ザ・ジョブ・トレーニング)を通じて技能移転を進める外国人技能実習制度も取り入れた。

静岡県労働局の担当者は「静岡県や愛知県など東海地区の製造現場では、こうした在留資格を利用した外国人材の登用を促してきた。少子高齢化によって拍車の掛かる事業所の人手不足には、今後も外国籍人材で補う必要性がある」と話す。

見ると東京都が50万89人と最多で、製造業の多い愛知県が18万8691人、大阪府12万4570人、神奈川10万5973人、埼玉9万2936人、千葉8万9106人、静岡県6万7841人と、大都市圏に集中する。これを「身分に基づく在留資格」に限ると東京都の14万1989人、愛知県9万6651人、神奈川県4万4832人に続いて、静岡県が3万8217人と大阪府や埼玉、千葉県を抜く。東海地区の製造現場で日系の外国籍人材が多く働く状況がうかがえる。

- 群馬県トラック協会 館林支部
支部長 谷田川敏幸
〈群馬県館林市〉
- ヤタガワ物流サービス株式会社
社長 谷田川敏幸
〈群馬県館林市〉
- 群馬県トラック協会 甘楽富岡支部
支部長 青木 靖次
〈群馬県富岡市〉
- 群馬県トラック協会 沼田支部
支部長 入沢 栄
〈群馬県沼田市〉
- 群馬県トラック協会 大間々支部
支部長 山口 和男
〈群馬県みどり市〉
- 上電通運株式会社
社長 星野 陽司
〈群馬県みどり市〉
- 須田運送株式会社
社長 須田 昇
〈群馬県みどり市〉
- 根本運送株式会社
社長 根本 正樹
〈群馬県みどり市〉
- 株式会社 三蔵
社長 川島 和幸
〈群馬県大泉町〉
- 株式会社 阿久津運送
社長 新井 嘉之
〈群馬県甘楽町〉

- 金田運輸株式会社
社長 金田 知浩
〈群馬県玉村町〉
- 株式会社 フレッシュカーゴ
社長 野中 真人
〈群馬県玉村町〉
- 群馬県トラック協会 吾妻支部
支部長 安原 賢一
〈群馬県中之条町〉
- 高山運輸倉庫株式会社
社長 都筑 雅彦
〈群馬県高山村〉
- 株式会社 群馬グリーン配送
社長 佐藤今朝司
〈群馬県嬬恋村〉
- 株式会社 酒井運送
会長 酒井 謙二
〈さいたま市岩槻区〉
- 埼玉県倉庫協会
会長 渡邊 留雄
〈さいたま市浦和区〉

- 一般社団法人 埼玉県トラック協会
会長 瀬山 豪
〈さいたま市大宮区〉
- 埼玉県トラック協同組合連合会
会長 鳥居 伸雄
〈さいたま市大宮区〉
- 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 埼玉支部
支部長 瀬山 豪
〈さいたま市大宮区〉
- 日生流通運輸倉庫株式会社
社長 吉澤 仁
〈埼玉県上尾市〉
- 新流通運輸株式会社
社長 五味 大和
〈埼玉県朝霞市〉
- 株式会社 啓和運輸
社長 川島 満
〈埼玉県入間市〉
- 扶桑ロジスティクス株式会社
社長 内藤 淳一
〈埼玉県入間市〉

- 株式会社 シーエックスカーゴ
社長 佐藤 豊
〈埼玉県桶川市〉
- 株式会社 藤城運輸倉庫
社長 藤城 卓
〈埼玉県桶川市〉
- 石田運送株式会社
社長 石田 幸良
〈埼玉県春日部市〉
- 白金ロジスティクス株式会社
社長 海鋒 徹哉
〈埼玉県春日部市〉
- 川口トラック協同組合
理事長 平田 清武
〈埼玉県川口市〉
- 株式会社 将栄物流
社長 丸重 健一
〈埼玉県川口市〉
- 有限会社 新郷運輸
社長 赤城 義隆
〈埼玉県川口市〉

- 川越労働基準監督署管内陸災防協協議会
会長 鈴木 孝明
〈埼玉県川越市〉
- 埼玉県トラック協会 川越支部
支部長 鈴木 孝明
〈埼玉県川越市〉
- 丸一共通運送株式会社
社長 永原 敏雅
〈埼玉県川越市〉
- 大和輸送株式会社
社長 坂本 篤子
〈埼玉県行田市〉
- 株式会社 武蔵野物流
社長 丑久保紀美
〈埼玉県行田市〉
- 株式会社 井上運送
社長 井上 浩
〈埼玉県越谷市〉
- 熊谷トラック事業協同組合
理事長 野村 文昭
〈埼玉県熊谷市〉
- 協和興運株式会社
社長 栗屋 慎治
〈埼玉県越谷市〉
- 株式会社 三協運輸サービス
社長 小島 勝己
〈埼玉県越谷市〉



謹賀新年

ドキュメント&レビュー Document&Review

近畿■大阪万博

残業上限制外化「ない」万博協会

23年11月14日時点の万博市に提出したのは、10月4日の公式参加表明国・地域、国際機関は160カ国・地域と、9国機関。参加国が設計・建設する独自の性の高いパビリオン「タイプA」を50以上の国・地域が計画していたが、タイ25年日本国際博覧会協会建築許可申請書」を大阪

2025年国際博覧会(大阪・関西万博)の開催に向け、建設、物流双方の「2024年問題」への対応が課題となっている。建設現場の時間外労働の上限規制への対応が、工事の遅延、建設コストの上昇を招く懸念がある。万博の工事については上限規制の例外にすべきとの案もあるが、建設資材を輸送する運送事業者も24年問題を抱えており、影響を色濃く受ける。更に、工事車両の流入に加え、会期中に多数の来場者が訪れることで、コンテナターミナルがある開催地の夢洲(大阪市此花区)付近の渋滞の列が伸びれば、海上コンテナ輸送事業者の稼働時間にも影響が及ぶ。24年問題で大きく揺れる万博の今後の動きと、物流事業者への影響を(根来冬大)探った。



工事車両の通行量はまだまだ少なく、待機場に停車する車両も少ない

待機場追加でも不安の声

開催地の夢洲は人工島で、道路の幅は行われていて、大阪府から陸路では北側の「夢洲大橋」か南側の「夢洲トンネル」の2ルートからしか通行できないのも資材輸送に時間がかかる要因とされる。更に、夢洲はコンテナターミナルがあるため、工事車両の大量流入で渋滞が延長すると、海上コンテナ輸送事業者の待機場時間も長くなる。路上に滞留する車両を減らせるよう、23年9月に実入りコンテナの搬入車両の待機場所が80台分増設されたものの、大ト協海上コンテナ部会の山口と副雄部会

円滑な物流体制が必要

共配導入や納品時期調整

課題は開催前の工事だけにどまらず、会期中の渋滞の増加も懸念される。会期は25年4月13日から10月



交通インフラの整備が進む

「大阪・関西万博来場者輸送員方針(アクションプラン)」の初版が公表され、以降は半年ごとに改定されている。

自家用車は夢洲への直接の乗り入れを認めず、原則鉄道とシャトルバスで来場として、大阪メトロ中央線の運行本数を1時間当たり16本から24本、JR桜島線を9本から12本へ増やす。道路では、北港ジャンクション(JCT)の出口容量と天保山JCTから北港JCTへの渡り線の容量を拡大。大阪・北港と舞洲を結ぶ此花大橋と、舞洲と夢洲を結ぶ夢洲大橋、夢洲内の幹線道路は4車線から6車線への拡幅工事が完了している。舞洲東交差点の立体交差化と、舞洲幹線道路の4車線から6車線化への拡幅は、24年度までに完成

員の働く時間が限られては開幕に間に合わなくなる。報道によると、建設業界の関係者の間では「万博の建設については上限規制を外すことも考慮に入れない」という意見も出ているという。万博協会は本紙の取材に対し「当協会から残業上限の例外化を要望した事実はなく、今後要望する検討もしていない」としている。

拘束時間増加、影響大きい

万博開催中の夢洲周辺の混雑度は許容値以内に収まるための試算を得ている」と説明。その上で、「コンテナの搬入は予測し切れない部分もあり、繁忙期と来場者数のピークが重なること、交通量をコントロールできない可能性もある。今後大阪港局と調整を進めていく」としている。



万博の開幕に間に合わせるために建設、運送の24年問題を例外とする措置は、政府が推進する働き方改革に逆行する。万博協会は要望する計画はないとしており、両業界が24年問題を見据えて進めてきた準備を無駄にしないためにも、工事が遅れた際は工法の見直しや資材調達の工夫などで対応し、実行に移してほしい。

此花大橋と夢洲大橋、夢洲内の幹線道路は4車線から6車線への拡幅工事が完了している

- 株式会社 新興運送
社長 加地 昭俊
〈埼玉県越谷市〉
- ハイエスサービス株式会社
社長 串 晃宣
〈埼玉県越谷市〉
- 株式会社 パパネット
社長 伊藤 裕昭
〈埼玉県越谷市〉
- 株式会社 ランビック
社長 竹内 謙二
〈埼玉県越谷市〉
- 清水運輸グループ
社長 清水 英次
〈埼玉県志木市〉
- 株式会社 岡田運輸
社長 木村 健児
〈埼玉県草加市〉
- マルタケ運輸株式会社
社長 武田 功
〈埼玉県草加市〉
- 株式会社 岩崎運送
社長 岩崎 克美
〈埼玉県所沢市〉
- 株式会社 エー・シー・トランスポート
社長 篠田 昌孝
〈埼玉県戸田市〉
- 埼玉県中央流通事業協同組合
理事長 龜山 正明
〈埼玉県羽生市〉

- 株式会社 盛運
社長 龜山 正明
〈埼玉県羽生市〉
- 埼玉県トラック協会 小川・松山支部
支部長 中島 健児
〈埼玉県東松山市〉
- 入間地区トラック事業協同組合
理事長 青山 定雄
〈埼玉県日高市〉
- 有限会社 ケイアイエヌ
社長 小西 忠治
〈埼玉県深谷市〉
- 埼玉県トラック協会 寄居支部
支部長 金井 晃
〈埼玉県深谷市〉
- 金子運輸株式会社
社長 金子 俊之
〈埼玉県富士見市〉
- 山田運送株式会社
社長 山田 健二
〈埼玉県本庄市〉

- 青翔運輸株式会社
社長 古谷 隆之
〈埼玉県杉戸町〉
- 株式会社 出版産業
社長 渡邊 留雄
〈埼玉県三芳町〉
- 株式会社 大川運輸
社長 華藤 公義
〈千葉県船毛区〉
- 社会保険労務士法人 曾我事務所
所長 曾我 浩
〈千葉県花見川区〉
- 高山行政書士事務所
所長 高山 正孝
〈千葉県美浜区〉
- 一般社団法人 千葉県トラック協会
会長 池田 和彦
〈千葉県美浜区〉
- ビー・カーゴワークス株式会社
社長 波田 雅文
〈千葉県市川市〉

- 協同組合 ネットワーク千葉
理事長 根本 勝雄
〈千葉県香取市〉
- 株式会社 ロジックスライン
社長 沢田 秀明
〈千葉県成田市〉
- 有限会社 八千代運送
社長 福島 昇
〈千葉県八千代市〉
- 千葉県トラック協会 印旛支部
支部長 清宮 鉄夫
〈千葉県酒々井町〉
- 株式会社 石橋梱包運輸
社長 佐藤 俊幸
〈千葉県芝山町〉
- 佐倉急送株式会社
社長 大森 康央
〈千葉県芝山町〉
- 足立貨物運送事業協同組合
理事長 相楽俊一郎
〈東京都足立区〉

- 協同運輸株式会社
社長 鳥ノ海 学
〈東京都足立区〉
- 株式会社 森田商運
社長 山田 正信
〈東京都足立区〉
- 株式会社 ライフサポート・エガワ
代表取締役社長 江川 哲生
〈東京都足立区〉
- 日本物流開発株式会社
社長 川底 宏至
〈東京都板橋区〉
- 江戸川運輸施設協同組合
理事長 油井 健一
〈東京都江戸川区〉
- 小島運送株式会社
社長 小島 勝弘
〈東京都江戸川区〉
- 信濃運輸株式会社
社長 林 俊彦
〈東京都江戸川区〉
- シナノライン株式会社
社長 千田 良光
〈東京都江戸川区〉
- 柴又運輸株式会社
社長 橋場広太郎
〈東京都江戸川区〉

謹賀新年



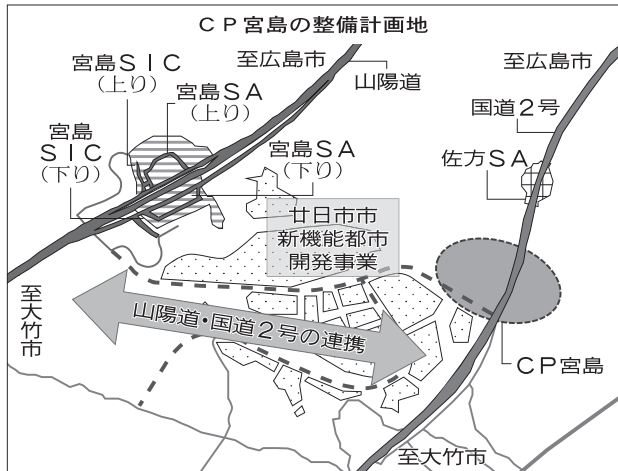
(真不同)

中国■中継輸送

Document&Review ドキュメント&レビュー

ニーズに合った拠点を

国道2号に整備計画 CP宮島



CP宮島の整備予定地は、国道2号佐方サービスエリア(SA)の南に近

接。山陽自動車道・宮島SAから、直線距離で10kmの場所にある。近隣では廿日市市による新機能都市開発事業が計画されており、観光・交流施設、工業施設の整備が進行中。連動して宮島SAのスマートインターチェンジ(SIC)と国道2号とを結ぶアクセス道路が整備されると、CP宮島と山陽道が直接つながることになる。

国道事務所が実証実験

広島国道事務所は前段階として、22年3月中旬に宮島SAを活用した中継輸送の実証実験を行った。公募により、福山通運と佐川急便(本社正秀社長、京都市南区)、横田運送(横田耕太郎社長、岡山県総社市)が参画。このうち、実際に乗務したドライバーは、本紙の取材に「中継の段取りがうまくいけば、拘束時間が短くなり、仕事も楽になるだろう」「中継輸送がシステム化されれば、業務の負担を軽減できそう」などと話した。実験から1年後にCP宮島整備事業計画検討会(張峻屹座長、広島大学大学院教授、当時)が立ち上がり、第1回会合を23年3月14日に開催。学識者のほか中国地方整備局、中国運輸局、広島県、廿日市市それぞれの担当者に加え、西日本高速道路中国支社の担当者も、広島県トラック協会(小丸成洋会長)の森井茂人事務も委員として参加した。この日はCP宮島の整備計画の概要が伝えられ、意見を出し合った。その後、廿日市市は新機能都市開発と連動した事業として、トラックの中継拠点の見方もある。中国陸運(廿日市市)の西尾義輝社長は「発着地それぞれからの荷物が一定量以上あり、なおかつ双方からの物量や運行スケジュールがマッチしなければ、中継輸送は成立しない」と分析。更に、「特積み事業者や大手メーカーなどの幹線輸送を行う運送会社にはなじめるシステムかもしれないが、別会社との中継はハードルが高い。下請けや孫請けの運送会社間であれば、

広島国道事務所は国土交通省初の試みとして、広島県廿日市市にトラックの中継輸送拠点「国道2号コネクティブキング(CP)宮島」の整備を計画している。2023年度に調査・設計のための予算が付き、現在は設計の青写真が描かれている。中継輸送はトラックドライバーの労働環境を改善する手段としてクローズアップされており、同様の施設の全国設置を希望する声もある。ただ、中継輸送の拠点として有効利用されるためには、ユーザーとなる運送事業者のニーズに応える必要がある。

(矢野孝明)

下請け・孫請け間「困難」

全国展開を望む意見がある一方で、課題も少なくない。ドライバーの交替方式による中継輸送を推進している西部運輸(横山立社長、広島県福山市)の占部恵司取締役は「トラックが高速道路をいったん出ると、時間のロスが発生する

上、現行制度では通行料金も割高になる」と指摘する。同社は17年からグループによる中継輸送を推進しており、このうち関東・北九州の長距離便の中継拠点として宮島SAを利用。双方向からの車両をそれぞれの

民間ノウハウ活用視野

中継輸送を推進している2社の意見はシビアだが、無視できない課題を示した。西尾氏は「中継拠点を設けるのであれば、使ってくれる事業者を探す必要がある。マーケティングをしっかりと行い、ハード、ソフトともにニーズに合ったものを提供したい」と提案する。

オールジャパンで推進

中継拠点の先行事例として挙げられるのが、新東名高速道路・浜松下り線SAに隣接する「コネクティブ(CA)浜松」(浜松市北区)。中日本高速道路と遠州トラックの共同運営だが、利用するには高速道路をいったん退出する必要がある。通行料金はその分負担が増える。

中継拠点の先行事例として挙げられるのが、新東名高速道路・浜松下り線SAに隣接する「コネクティブ(CA)浜松」(浜松市北区)。中日本高速道路と遠州トラックの共同運営だが、利用するには高速道路をいったん退出する必要がある。通行料金はその分負担が増える。

中日本高速の23年5月31日の定例会見によると、CA浜松の22年度の延べ利用台数が初めて1万台を達成。21年度比で33%増えたものの、1日当たり27台程度で、中継輸送としての実績でみると2分の1の13、14件となる。

解消に向けた社会実験として、ETC2.0の使用を条件に、高速道路から一時退出しても追加料金なしに一定時間は立ち寄れる道の駅が全国に23カ所設けられている。国道2号上にある道の駅ソレイヌ周南(山口県周南市)は山陽道・徳山西ICからO・6kmの距離にあり、CP宮島と似た口

金を活用した社会資本整備方式、施設の所有権を

公共主体が持つまま運営権を民間事業者に設定するコンセッション方式も検討する予定。民間の技術やノウハウの活用も含め、広く視野に入れている。

ケースだ。道の駅は市町村などが設置者となり、国交省道路局に申請し登録された施設で、民間が運営する中継拠点とは成り立ちや性質が異なる。ただ、トラックの中継拠点は日本の社会経済活動を守るために有効な社会インフラであり、官民で区分すべきではないだろう。

CP宮島は設計のスタート時点からトラック運送事業の実態を熟知した民間の活力を取り入れる必要がある。利用しやすい施設とするためには、高速道路との料金面での連携も求められる。持続可能な物流を実現するため、オールジャパンで取り組むべき事業ではないか。

つるとみ運輸株式会社
社長 安田 光雄
〈東京都江戸川区〉

株式会社 カーレントサービス
社長 坂保 高広
〈東京都大田区〉

株式会社 ロジバルエクスプレス
社長 山本 泰治
〈東京都葛飾区〉

一般社団法人 東京都トラック協会 深川支部
支部長 高取 言彦
〈東京都江東区〉

株式会社 ダイワコーポレーション
社長 曾根 和光
〈東京都品川区〉

一般社団法人 東京都トラック協会 江戸川支部
支部長 八武崎秀紀
〈東京都江戸川区〉

株式会社 金城運輸
社長 金城 利光
〈東京都大田区〉

共立輸送株式会社
社長 高畑 幸司
〈東京都江東区〉

株式会社 東発
社長 松本 正和
〈東京都江東区〉

谷口運送株式会社
社長 安田 行男
〈東京都品川区〉

東京流通協同組合
理事長 大澤 剛
〈東京都江戸川区〉

京浜運送株式会社
社長 吉本 花子
〈東京都大田区〉

ケイアイ株式会社
社長 松島 淳
〈東京都江東区〉

一般社団法人 日本倉庫協会
会長 久保 高伸
〈東京都江東区〉

東洋メビウス株式会社
社長 篠山 健司
〈東京都品川区〉

トーレイ輸送株式会社
社長 大澤 剛
〈東京都江戸川区〉

城南運送事業協同組合
理事長 浅井 隆
〈東京都大田区〉

株式会社 ソニックフロー
社長 西脇 昌
〈東京都江東区〉

明治ロジテック株式会社
社長 荒木 智
〈東京都江東区〉

一般社団法人 全国物流ネットワーク協会
会長 森 日出男
〈東京都渋谷区〉

株式会社 ナカシマホールディングス
社主 中島 祥輔
〈東京都江戸川区〉

株式会社 日本カーゴシステム
会長 水島 一郎
〈東京都江戸川区〉

中越テック株式会社
社長 増井 雅彦
〈東京都江東区〉

株式会社 ヤマタネ
社長 山崎 元裕
〈東京都江東区〉

一般財団法人 運輸・交通 SAS対策支援センター
理事長 別所 恭一
〈東京都新宿区〉

マルシン運輸株式会社
社長 浅木 誠
〈東京都江戸川区〉

有限会社 阜壮運輸
社長 田中 盛彦
〈東京都大田区〉

東京運送協同組合
理事長 大淵 隆次
〈東京都江東区〉

結城運輸倉庫株式会社
社長 結城 賢進
〈東京都品川区〉

SBSロジコム株式会社
社長 鎌田 正彦
〈東京都新宿区〉

株式会社 三芳エクスプレス
代表取締役 生沼 芳則
〈東京都江戸川区〉

トーヨーエクスプレス株式会社
代表取締役社長 佐藤 文平
〈東京都大田区〉

株式会社 ソニックフロー
社長 西脇 昌
〈東京都江東区〉

株式会社 ヤマタネ
社長 山崎 元裕
〈東京都江東区〉

関東運送事業協同組合
理事長 水野 功
〈東京都新宿区〉

明神運輸株式会社
社長 若林 政明
〈東京都江戸川区〉

有限会社 阜壮運輸
社長 田中 盛彦
〈東京都大田区〉

東京運送協同組合
理事長 大淵 隆次
〈東京都江東区〉

株式会社 ヤマタネ
社長 山崎 元裕
〈東京都江東区〉

関東交通共済協同組合
理事長 千原 武美
〈東京都新宿区〉

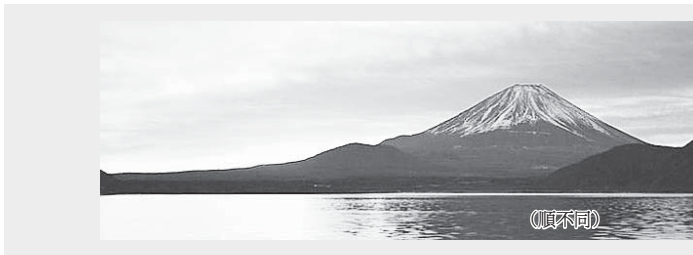
八武崎運送株式会社
社長 八武崎秀紀
〈東京都江戸川区〉

山一運送株式会社
社長 山崎 和弘
〈東京都葛飾区〉

一般社団法人 東京都トラック協会 城東支部
支部長 浅野 利幸
〈東京都江東区〉

天野運送株式会社
代表取締役社長 天野 智義
〈東京都品川区〉

株式会社 C&Fロジホールディングス
代表取締役 綾 宏将
〈東京都新宿区〉



謹賀新年

ドキュメント&レビュー Document&Review

九州■長距離輸送

中継輸送の方式		
方式	メリット	注意点
ドライバー交替	●中継拠点での交換作業が短時間で済む ●けん引免許がなくても可能 ●中継拠点での制約がない	■自社の車両が自社に戻るまでのスケジュールの検討が必要 ■慣れない他社の車両を運転するドライバーのストレス開放が必要 ■複数事業者の連携の場合、協定締結や保険適用などの整理が必要
トレーラ・トラクタ	●ヘッド交換は数分で完了し、中継拠点での交換作業が短時間で済む	■中継拠点でトレーラが駐車できる十分なスペースが必要 ■ヘッドとシャーシが連結可能か事前確認が必要 ■ドライバーはけん引免許が必要(スワップボディは不要)
貨物積み替え	●日頃のクロスドックと同じ。制約が少なく、取り組みやすい	■中継拠点の十分な仮置きスペースと設備が必要 ■荷役作業員の確保が必要(荷役コストが発生) ■荷役作業時間の短縮方法が必要 ■荷崩れ防止対策として貨物の積載方法、固縛方法の取り決めが必要

(注)国交省「中継輸送の取り組み事例集」を基に作成

無人化航送に活路探る

ドライバーの時間外労働への上限規制適用まで3カ月を切り、トラック事業者は「待たなし」の状況だ。中継輸送やフェリー航送を活用して労働時間削減に全力を挙げるが、実現への課題は多い。ドライバー不足が深刻化する中、経営者がトッパダウンで現場に中継輸送の必要性を説き、現場と一体となってチャレンジする土壌高揚が不可欠。荷主企業を計画段階から巻き込み、中継輸送のメリットをアピールしていくことが必要だ。

(武原 顕、上田 慎二、高松 美希)

時短へ荷主も巻き込み



INL鳥栖営業所のシェア便(写真上) 三田スイッチングセンター(同下)

シェア&スイッチング

アイエヌライン(以下、INL)が、福岡県三田を拠点に「トレーラ・トラクタ方式」「貨物積み替え方式」「ドライバー交替方式」を採用し、自社中継輸送の稼働効率を向上させている。INLは、福岡県三田を拠点に「トレーラ・トラクタ方式」「貨物積み替え方式」「ドライバー交替方式」を採用し、自社中継輸送の稼働効率を向上させている。

高い、「トラックに空きスペース」があり、かつ「輸送コストを抑えたい」といった荷主企業の悩み、ドライバー不足に対応する。現在、シェア便は福岡県北九州市、佐賀県鳥栖市から三田を結ぶルートで、三田と鳥栖の間をトレーラや大型トラックで往復し、広島の拠点ではドライバー交替などに取り組む。佐賀県鳥栖市は「シェア便のブランド」の効果を

幹線輸送・集配を分離

柳川運輸(下川陽洋社長、福岡県柳川市)は、関東・関西方面に向けた家具の長距離輸送で大型車による直送体制を見直し、関東東便は東京営業所(埼玉県草加市)を中継・集配拠点とし、また、関西便では現地の協力会社に配送業務を委託した。「幹線輸送と集配業務の分離」で労働環境を改善するのが狙い。

長距離輸送の労働時間短縮を妨げる一因に発着地の荷役作業がある。青果物輸送は、農協の協力を得て集荷、積み込み作業の効率化を進め、競りに合わせて出荷時間を調整した。青果物を一時保管するための保冷施設の設置を農協に要請しているが、「着地の青果市場で発生する荷役作業や手待ち時間はなかなか解決せ

ず、生産、輸送、市場、消費者の協力体制が不可欠だ」(下川社長) 一方、柳川合同(荒巻哲也社長、柳川市)は、九州一関東の中継拠点を神奈川県に置く。荒巻社長は「物流の大半はトラックによる全線路上輸送で運ばざるを得ないのが実情だ。九州一関東は改善規程告示がネックで、福岡から高速道路を利用して神奈川県でタイムリミットを迎え、北関東

まで配送するのは難しい」と理由を話す。神奈川県にストックポイントを設置し、関東エリアの配送を分離したことで長距離ドライバーの労働時間を3時間短縮した。 南九州に拠点を置く草水運送(草水裕之社長、宮崎県都城市)は、宮崎・関西の輸送で、23年11月から福岡営業所(福岡市東区)でドライバー交替方式をスタートさせており、今後、貨物積み替え方式も計画している。

で利用拡大が進み、リピーターも増えている。積載効率向上でチャーター便を上回る収益を確保できる。スイッチング輸送でドライバーは余裕を持って日帰りできている」と強調する。 長距離輸送のウエートが高いう九州の事業者は、改善基準告示への対応など厳しき事業環境にある。「全国各拠点を中継輸送で結ぶ方向で事業戦略を進めており、現時点ではできることから実施している」

複数の幹線輸送を展開するスイッチング輸送では、例として四国と中京地区や、北部九州と中京地区を結ぶ幹線輸送について、中継拠点の三田をドライバーが交替する。九州一関西の輸送は広島県で中継して他社のドライバーと交替するなど拡充を進める。 佐賀県は「覚悟を交わし、他社とのコラボは全く問題ない、ドライバーのストレスもない」と説明。今後、中京地区と東北地区を

結ぶ幹線輸送は、群馬営業所(群馬県太田市)を中継し、中京と関東地区では清水営業所(静岡県清水区)を中継していく考えだ。 将来に向けた事業構想について、川村秀専事務は「全国規模で中継輸送を拡充していくためにも、荷主企業の理解が不可欠。引き続き、シェア便とスイッチング輸送の活用を呼び掛け、若者や女性に魅力を感じてもらえるような職場づくりに努める」と語る。



キャリーネット福岡営業所で稼働する大型冷凍トレーラ

の運転時間は87%(3960時間)、CO₂排出量は67%(415t)削減できた。 22年から千葉中央港(千葉県)一堺東北港(大阪府)航路も、トレーラによる冷凍食品の無入化航送を実施しており、運転時間は87%削減するなど大きな効果を上げている。平野信・取締役兼福岡営業所所長は「現在、冷凍トレーラを配置しているのは東京、大阪、福岡の各営業所。今後、仙台や名古屋に広げたい」と構想を語る。 更に、他社との連携で東京営業所を中継拠点に東北、名古屋、大阪間のトラ

ックのリレー輸送に取り組む。九州エリアで中継輸送を検討しているが、中継輸送はタイミングや輸送量のバランスなどがロスドッキングの調整が難しい。ニックスグループで工場からの出荷量や出荷時間を協議し、積載効率の向上や荷待ち時間の抑止などに努める。

中継輸送の取り組みの大きな課題として、「自社拠点の開設など設備投資をできる資金的な余裕がない」「ドライバー交替方式を採用する場合の保険適用(補償内容)、協定書(覚書)の締結が難しい」といった点が指摘されている。 25年ダブル連結トラックや車両大型化、フェリー航送、鉄道輸送との組み合わせも手段に挙げられるが、荷主企業の理解やコスト負担増など課題は少なくない。24年問題は社会全体の課題であり、この難局を「ピンチはチャンス」と受け止め、乗り切らなければならない。

- 七福運送株式会社
社長 鈴木 祥太
〈東京都新宿区〉
- 首都圏キット利用協同組合
理事長 伊藤 和夫
〈東京都新宿区〉
- 有限会社 正運社運送店
社長 甲斐野栄一
〈東京都新宿区〉
- 全国トラック交通共済協同組合連合会
会長 千原 武美
〈東京都新宿区〉
- 一般社団法人 全国霊柩自動車協会
会長 岡 伸二郎
〈東京都新宿区〉
- 公益社団法人 全日本トラック協会
会長 坂本 克己
〈東京都新宿区〉
- 東陸事業協同組合
理事長 村山 正治
〈東京都新宿区〉
- 日本貨物運送協同組合連合会
会長 御手洗 安
〈東京都新宿区〉
- 株式会社 村山運輸
社長 村山 浩一
〈東京都新宿区〉
- 朝日梱包運輸株式会社
社長 西 誠
〈東京都杉並区〉

- 株式会社 オータカ
社長 大高 一義
〈東京都杉並区〉
- 協和コーポレーション株式会社
社長 岡部 昭人
〈東京都杉並区〉
- 株式会社 中央梱包運輸
社長 日倉 善行
〈東京都杉並区〉
- 豊多摩通運株式会社
社長 井上 和英
〈東京都杉並区〉
- やよい運送株式会社
社長 田辺 一郎
〈東京都杉並区〉
- 株式会社 ジェイアール東日本物流
社長 野口 忍
〈東京都墨田区〉
- 一般社団法人 東京都トラック協会 墨田支部
支部長 香川 省司
〈東京都墨田区〉

- 赤帽首都圏軽自動車運送協同組合
理事長 長谷川伸一
〈東京都台東区〉
- 全国赤帽軽自動車運送協同組合連合会
会長 川井 博義
〈東京都台東区〉
- オーシャントランス株式会社
社長 中内 司
〈東京都中央区〉
- 京極運輸商事株式会社
社長 坂井 文明
〈東京都中央区〉
- 幸信商運株式会社
社長 宮越 勉
〈東京都中央区〉
- 一般社団法人 国際フレイトフォワードーズ協会
会長 渡邊淳一郎
〈東京都中央区〉
- 三信倉庫株式会社
社長 大竹 英明
〈東京都中央区〉

- 太陽鉱油株式会社
社長 太知 秀樹
〈東京都中央区〉
- 中央運輸株式会社
社長 赤澤 善博
〈東京都中央区〉
- 日鉄物流株式会社
社長 安藤 豊
〈東京都中央区〉
- 日本梱包運輸倉庫株式会社
社長 大岡 誠司
〈東京都中央区〉
- 八大株式会社
社長 岩田 享也
〈東京都中央区〉
- 押入れ産業株式会社
社長 森田 浩史
〈東京都千代田区〉
- 全日本ライン株式会社
社長 下戸 章弘
〈東京都千代田区〉

- 日本自動車ターミナル株式会社
社長 藤田 裕司
〈東京都千代田区〉
- 日本物流システム株式会社
社長 能塚 博行
〈東京都千代田区〉
- 日本フレートライナー株式会社
社長 峯 昭彦
〈東京都千代田区〉
- 引越専門協同組合
理事長 北澤 聡
〈東京都千代田区〉
- 一般社団法人 不動産協会
理事長 吉田 淳一
〈東京都千代田区〉
- 近海郵船株式会社
社長 関 光太郎
〈東京都港区〉
- 新聞輸送株式会社
社長 田中 敏之
〈東京都港区〉
- 日本F.L.物流協会
会長 中西 弘毅
〈東京都港区〉

謹賀新年



(写真提供)

中継輸送拠点 立地選定を

貨物相性「話し合い」必須 時間設定など

対面での研究に喜び

行動制限解除 物流への意識変化

優勝した神奈川大学・齊藤美
ゼミの発表メンバーは2〜4年
生の9人で、このうち4年生が
中村真由さんと末岡真菜さんの
2人だ。「物流の2024年問
題とトラック運送事業者に求
められる対応」をテーマに、トラ

ック運送事業者へのアンケート
やヒアリングを通じて若者・女
性に魅力的な職場づくりの必要
性を訴えた。短い期間で
取り組まなければならぬ苦勞
の一方、新型コロナウイルスス
トの動きが制限されていたこ
もあり、これまで学生は実際の物

流現場を訪れる
ことが出来な
かった。このた
め、今回はヒア
リングを通じて
実態を把握する
重要性を認識し
ていたという。

また、研究では苦勞だけでは
ない発見もあった。中村さんと
末岡さんの入学当初は新型コロナ
流行の真っ最中で、リモート
での対応が中心。ただ、今年は
行動制限が解除されたため、
「対面で行って、学年のつなが
りを感じる」ことができたのは良
かった（末岡さん）。

研究を通じて、物流に対する認
識の変化もあった。末岡さんは
「積極的に対策を進めている企
業の声を聞いた。もっと業界で
対応が進んでほしい」と思っ
た。

中村さんは「物流に対する不安
なニュースが多い中、ヒアリ
ンク企業からは24年問題への工
夫や努力など、ポジティブな気
持ちは多く聞いた」と話してい
る。



神奈川大学

齊藤ゼミ

優勝 24年問題と運送事業者に求められる対応

「物流の2024年問題
とトラック運送事業者に求
められる対応」について研
究した。

24年問題とは、24年4月
からドライバーの時間外労
働時間の上限規制が適用さ
れることで輸送能力の低下
が懸念される問題だ。

24年問題による影響を分
析すると、四つの課題を見
いだせる。一つ目は、輸送

サービスの制限。貨物が運
んでももらえなくなるため、
従来の輸送レベルを保つこ
とが困難となり、翌日配達
などのニーズに応えられな
くなる。二つ目は物流コス

トの上昇だ。運送事業者によ
って運送料金が値上げさ
れる可能性があり、物流コ
ストが増加する。三つ目は
ドライバーの労働時間が制
限されるため、業務量が減
少し、売り上げや利益が低
下することだ。

また、時間外労働が制限
されるため、ドライバーの
収入が減少して離職率が増
えるという理由も「他社に仕

え、人手不足の深刻化につ
ながる恐れがある。これら
の課題により、経営が成り
立たず破たんする運送事業
者が増える可能性がある。

ことから、運送事業者の
実態について、茨城県と宮
崎県のトラック協会が行っ
たアンケートと独自に実施
したヒアリングを基にした
分析を行う。

茨ト協では23年6月に会
員事業者102社を、宮崎
ト協では23年8月に会員事
業者137社をそれぞれ抽
出し、調査した。

茨ト協の現状の運賃・料
金に関する調査では、前同
期の回答は35社、後ろ向き
な回答は68社。同様に、宮
崎ト協では適正運賃を「収
受できていない」としたのは
41・2%、「できていない」
は58・8%だった。

理由としては「他社に仕

4年ぶりに対面実施

大学・ゼミ名 (発表順)	テーマ
城西大学 上村ゼミ	飲食業における「2024年問題」への 対策と提言
朝日大学 土井ゼミ	過疎地域におけるラストワンマイ ルの配送効率に関する研究
東京海洋大学 黒川ゼミ	過疎地域における輸送サービス の持続的な提供に関する研究
大阪産業大学 浜崎ゼミ	物流会社に就職した若手社員への 就活アンケートに関する研究
神奈川大学 齊藤ゼミ	物流の2024年問題とトラック運 送事業者に求められる対応

事を取られる可能
性がある。「運賃
交渉をしても無理
と分かっているか
ら」と答えてい
る。しかし、宮崎
ト協は「運賃交渉
をしたが荷主が応
じてくれない」と
38社が答え、荷主
と運送事業者の力
関係が荷主に偏っ
ていることが伺え
る。

茨ト協の24年3
月までに取組ま
なければならぬ
ことは、「運賃交渉」が最
多で、宮崎ト協では「労働
条件・職場環境の見直し」
が最も多い。運賃交渉によ
る値上げの必要性が分か
る。

茨ト協のアンケートから、
現状取られている対応策が
明らかになった。更に効果
的な対応策や、そのために
必要な準備要素を模索す
るため、独自にヒアリングも
行った。県や荷主の業種が
異なる4社に、運賃交渉か
ら24年問題への対応策につ
いて調べた。

この結果から、実施され
ていた24年問題の具体的な
対応策は、大まかに4項目
となる。第1は、規制され
た労働時間を守るため、拘
束時間や残業時間を管理
し、荷待ち時間削減のため
の条件交渉を行っていた。
第2に、運賃の値上げにつ
いて段階的な交渉や、「標

準的な運賃」を用いた交渉
をしていた。
第3に、共同配送や中継
輸送などに取組み、環境
面にも配慮して労働生産性
を高めていた。最後に、魅
力的な労働環境として、若
手や女性が働きやすい環
境づくりを努めていた。

ヒアリング先のC社は、
ミルクラン方式での輸送を
導入し、大型トラックで荷
主の異なる商品を混載する
ことで車の稼働率・積載率
を向上させている。また、
A社では、中継輸送でドラ
イバーが日帰りででき、休
憩時間も十分に取れるよう
になったと話していた。

運送事業者に対しては、
四つの対応策を進める上
での提言をする。中継輸送
を行う際には拠点立地の選
定や貨物の相性確認、時間
設定、人員の確保、車両
体制の条件などの話し合
いが必須。共同配送は、輸
送・保管の標準化やデー
タ共有による「見える化」、
連携しやすい環境づくり
、ドライバーの取りやす
い環境整備や女性が働き
やすい設備投資が必須と
なる。

謹賀新年



(真不同)

富士物流株式会社
社長 奈良場 三郎
〈東京都港区〉

松下運輸株式会社
社長 坂田 生子
〈東京都港区〉

ヤマトグループ企業労働組合連合会
会長 森下 明利
〈東京都港区〉

渡邊倉庫運送株式会社
社長 渡邊 祥二
〈東京都港区〉

一般社団法人 東京都トラック協会 日黒支部
支部長 土屋 秀明
〈東京都目黒区〉

北多摩運送株式会社
社長 尾崎 寿雄
〈東京都立川市〉

多摩運送株式会社
会長 星野 良三
〈東京都立川市〉

株式会社 NTS ロジ
社長 笠原 史久
〈東京都東久留米市〉

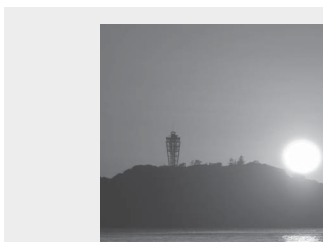
日本WeP流通株式会社
社長 安田 修
〈東京都武蔵村山市〉

東部ネットワーク株式会社
社長 若山 良孝
〈横浜市神奈川区〉

日発運輸株式会社
社長 神澤 伸一
〈横浜市金沢区〉

神奈川県貨物自動車事業協同組合連合会
会長 飯沼 健史
〈横浜市港北区〉

神奈川県自動車交通共済協同組合
理事長 高橋 浩治
〈横浜市港北区〉



一般社団法人 神奈川県トラック協会
会長 吉田 修一
〈横浜市港北区〉

株式会社 シンエイロジステック
社長 富田 武
〈横浜市鶴見区〉

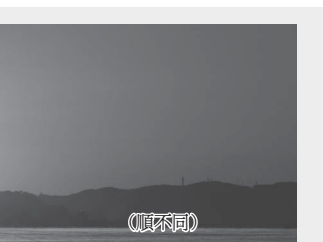
安全輸送株式会社
社長 黒木 一仁
〈横浜市戸塚区〉

神奈川倉庫協会
会長 田留 晏
〈横浜市中区〉

鈴江コーポレーション株式会社
代表取締役 鈴江 真由
〈横浜市中区〉

株式会社 日新
社長 筒井 雅洋
〈横浜市中区〉

山神運輸工業株式会社
社長 山野 英二
〈横浜市中区〉



川崎地区貨物自動車事業協同組合
理事長 高橋 浩治
〈川崎市幸区〉

三和運輸機工株式会社
社長 中山 慎
〈川崎市幸区〉

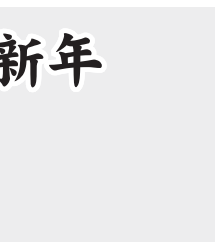
山一産業株式会社
社長 山下 恭弘
〈川崎市高津区〉

株式会社 ギオン
代表取締役 祇園彬之介
〈相模原市中央区〉

株式会社 山紀
社長 佐藤 勝利
〈相模原市中央区〉

浅倉商事株式会社
社長 依田 道隆
〈神奈川県厚木市〉

協同組合 アツリユウ
理事長 藤木 幸二
〈神奈川県厚木市〉



湘南物流株式会社
社長 笹生 誠
〈神奈川県厚木市〉

株式会社 エムズコーポレーション
社長 金子 誠
〈神奈川県伊勢原市〉

株式会社 RTカンパニー
社長 赤澤 友保
〈神奈川県海老名市〉

パスコ・ロジスティクス株式会社
社長 神保 昌明
〈神奈川県海老名市〉

株式会社 まるだい運輸倉庫
社長 秋元 美里
〈神奈川県小田原市〉

松本運輸機工株式会社
社長 松本 義弘
〈神奈川県平塚市〉

丸島運輸株式会社
社長 江藤 博一
〈神奈川県厚木市〉

株式会社 原田運送
社長 原田 大志
〈神奈川県横浜須賀町〉

一般社団法人 山梨県トラック協会
会長 坂本 幸晴
〈山梨県笛吹市〉

赤帽長野県軽自動車運送協同組合
理事長 倉坂 正道
〈長野市〉

長野通運株式会社
社長 宮崎 秀夫
〈長野市〉

株式会社 アップル運輸
代表取締役 下城 洋司
〈長野県上田市〉

川西陸送株式会社
社長 甲田 俊幸
〈長野県上田市〉

私たちは、少ない荷量を
人手によらずに運ぶこと
のできるドローン(小型無人
機)物流に注目し、「過疎
地域におけるラストワン
マイルの配送効率」を研究テ
ーマとした。ドライバーに
対してドローン物流に関す
るアンケートを実施し、分
析を行った。

研究に協力していただ
いたセイノーホールディン
グスは、2021年11月に物
流企業として初めてドロー
ン物流を事業化し、今の輸
送手段の代わりではなく、
補完手段としていかに既存
の物流網につなぐかを考え
ようとしてきた。

アンケートは「過疎地域
におけるラストワンマイ
ル」「ドローンの補完可能
性」について分析するため

ドローンを補完手段に

敢闘賞 過疎地域でのラストワンマイルの配送効率

の設問を作成し、4013
件の回答を得た。

結論として、ドローンが
運べる距離ではドライバー
の64%がより長距離を求
め「ドローン」におけるラ
ストワンマイルについて
は、相当の距離がないと実
践は難しいと考えている。
69%は拘束時間が削減でき
ると考えておらず、労働環
境を変えなければならないこ
とを物語っている。

こうした中、39%はド
ローンの操縦資格取得を前向
きに考えており、現職のド
ライバー職の社員の中で
も、一定数がドローンパイ
ラーの操縦資格取得に意
図的である。

残された課題を挙げる
と、まずはドライバーとさ
れたモノレールや無人ヘリと
のすみ分けがある。ドロー
ンは、モノレールや無人ヘ
リに置き換わるものではなく、
それぞれ取り組みを
進める中で得意とする分野
を発見し、国内の課題のあ
る地域で実践を重ねていく
必要がある。

ドライバーが操縦資格取得

プログラムの用意する
かは未知数だ。ドライバー
の中には「会社負担でド
ローン操縦資格を取れるなら
ありがたい」などの声もあ
るため、ドライバーのセカ
ンドキャリアや兼任として

の価値を高めるために、物
流企業だけでなく社会的な
理解と協力が求められる。
最後に、国に対し、過疎
地域におけるラストワンマ
イルの段階的な規制の解除
を提言したい。トラックと



——朝日大学・土井ゼミ

の併用では、ドローンは
「自動操縦」になることが
前提だ。安全面での慎重な
議論は必要だが、ドロー
ンに任せ後の時間をドラ
イバーの労働時間にしない
ためには、過疎地域での「完
全な」自動操縦に対応した
ドローン物流に移行しな
ければ事業として難しい。
各団体にに対しては、配
送ドライバー向けのドロー
ン講習会の実施を求める。
免許制としての空撮用のド
ローンなど、多様化してい
るが、本格的なドライバー向
けのドローン講習会が不足
している。また、業界団体
には、ドライバー兼任のキ
ャリアパス展開、労働時間
減による働きやすい職場環
境の整備を提言する。現役
ドライバーの中には「資格
を保有しているのに、機
会があればドローン事業に参
画したい」とするドライバ
ーもいる。物流業界の新し
いキャリアパスとしての展
開が期待され、そのために
は業界の後押しが必要だ。

「過疎地域における輸送
サービスの持続的な提供に
関する研究」というテーマ
で発表を行う。

東京海洋大学

黒川ゼミ

過疎地域の物流は人口減
少に伴う貨物量減により事
業の継続が困難といった課
題がある。現状、様々な取



準優勝 輸送サービスの持続的な提供

過疎地域 独禁法特例を

り組みが行われている一方
で、過疎地域での継続的な
物流に関する事例や対策は
ほとんど考えられていない
ことが分かっていく。

そこで、北海道を対象に
輸送サービスを検討した。
北海道は面積当たりの過疎
地域の割合が日本の中でも
顕著に高く、輸送の範囲が
広い。つまり、国内で最も
過疎化による問題が進んで
いる地域の一つと言える。
貨物地域流動調査を調べ
たところ、北海道を七つの

「競争」より「協力」体制

地域に分けていたため、こ
れを基に19に分類し、34
2地域間の輸送需要を対
象に検討した。

まず、輸送需要の推計で
は、七つの地域のうち、札
幌を基準とした他6地点の
それぞれの輸送量と輸送距
離の関係について調べ、距
離が長くなると輸送需要が
減ることが分かった。これ
を基に、2地点間の貨物量
が地域の人口に比例し、ま
たその間の距離に反比例す
るという考え方の「重力モ
デル」を用いて輸送需要を

推計した。運賃は、北海道
運輸局の距離制運賃表に記
載されている10トトラック
の運賃を参考にした。

輸送需要と運賃を基に分
析すると、現状から更に過
疎が進み、輸送需要が減少
した場合、収入と支出の
差、つまり利益は年々小さ
くなる。2037年には0
・6%と、ほぼ利益が出な
い状況になり、経営はかな
い苦しくなる。全ての地域
に運べていたものが、需要
の減少により運べなくなる

に運ばない地域を選択する
という手段を取らざるを得
なくなる。それでも輸送マ
ツキングや共同輸送を強化
し、輸送効率を向上させる
ことで、利益を確保したま
ま輸送割合を増加させられ
るのではないかと考えた。
37年に、経営努力によっ
て共同輸送を進めることが
できた場合を考えると、政
府の目指す値よりも更に努
力した場合でも、3割ほど
運べない地域が存在した。
このように過疎化が深刻化

して需要が減ると、いくら
努力しても全域に届けるこ
とは極めて困難になる。

これまでの分析の結果と
して、過疎化が進み、需要
が減ると、利益優先で考え
た場合に運ばない地域が出
てくる。そして、全域に届
けるには、輸送効率を国が
定める基準を超えて高めら
れれば、事業として継続で
きる可能性がある。そこで
輸送効率をあげるために
は、北海道全体で「競争」
より「協力」の体制を整
え、輸送効率を上げていく

必要がある。

提言の一つとして、独占
禁止法特例法の許可を提唱
したい。独占禁止法特例法
を簡単に説明すると、サー
ビスの継続が困難なバス事
業者や銀行に対して、独占
禁止法を除外する制度だ。
このような特例法が認め
られた場合、価格カルテル
の導入も提唱したい。価格
カルテルとは、事業者間
における価格競争をなくし、
商品やサービスの価格を高
く維持することを目的とす
るものだ。得られる効果と
して、比較的高い値段設定
をすることで、サービスを
維持できる可能性がある。
懸念点は、サービスの品質
を故意に下げるなど、企業
の不正が生まれる可能性が
ある。

そのためには、第三者委
員会などの監視委員会を設
置したり、正確なKPI
(重要業績評価指標)を設
けたりして、適切に企業を
管理することが大切だ。

提言の一つとして、独占
禁止法特例法を挙げたが、
何より、物流が現在、危機
的な状況にあることを理解
してほしい。

謹賀新年



塩田運輸有限会社
社長 岡田 宝正
〈長野県上田市〉

上小トラック協会
会長 浅川 健司
〈長野県上田市〉

上小トラック事業協同組合
理事長 五味 查
〈長野県上田市〉

上伊那貨物自動車株式会社
社長 小池 長
〈長野県駒ヶ根市〉

千曲運輸株式会社
社長 中嶋 剛登
〈長野県小諸市〉

有限会社 まるひろ
社長 中込 裕幸
〈長野県小諸市〉

佐久地区輸送協議会
会長 中嶋 剛登
〈長野県佐久市〉

佐久トラックセンター協同組合
理事長 油井 福久
〈長野県佐久市〉

株式会社 トラックス
社長 早川多津男
〈長野県佐久市〉

諏訪地区輸送協議会
会長 滝澤 正明
〈長野県諏訪市〉

アルプス運輸建設株式会社
社長 上嶋 金司
〈長野県松本市〉

中信地区輸送協議会
会長 上嶋 金司
〈長野県松本市〉

中信トラック協同組合
理事長 丸山 照二
〈長野県松本市〉

三協運輸株式会社
社長 荻原 浩司
〈長野県御代田町〉

青木運輸倉庫株式会社
社長 五味 查
〈長野県青木村〉

信濃物流株式会社
社長 油井 孝夫
〈長野県川上村〉

東部運送株式会社
社長 川崎 敬文
〈新潟市秋葉区〉

新潟東港運輸株式会社
社長 森山 直樹
〈新潟市北区〉

新潟輸送株式会社
社長 柴田 俊雄
〈新潟市江南区〉

新潟運輸株式会社
社長 坂井 操
〈新潟市中央区〉

新潟地方交通共済協同組合
理事長 川崎 敬文
〈新潟市中央区〉

東新運輸株式会社
社長 大滝 寿昭
〈新潟市東区〉

株式会社 新潟丸和運輸
社長 和田 正人
〈新潟市東区〉

新潟陸運株式会社
社長 土岐 賢夫
〈新潟市東区〉

柏崎運送株式会社
社長 今井 貢
〈新潟県柏崎市〉

新潟県トラック協会 柏崎支部
支部長 今井 貢
〈新潟県柏崎市〉

マルソー株式会社
社長 渡邊 雅之
〈新潟県三条市〉

燕運送株式会社
社長 柳原 秀治
〈新潟県燕市〉

株式会社 西部市場運送
代表取締役 川本 弘実
〈新潟県燕市〉

新潟県トラック協会 西燕支部
支部長 細田 一朗
〈新潟県燕市〉

株式会社 中之島交通
社長 松田 隆
〈新潟県長岡市〉

朝日物流株式会社
社長 高橋 正男
〈新潟県村上市〉

富山県陸運事業協同組合連合会
会長 古木 準一
〈富山県〉

株式会社 朝日運輸
社長 佐野 信文
〈新潟県三条市〉

株式会社 荒木運輸
社長 荒木 一義
〈富山県射水市〉

魚津海陸運輸倉庫株式会社
代表取締役 田村 繁樹
〈富山県魚津市〉

富山倉庫株式会社
社長 荻布原聡郎
〈富山県上市町〉

石川県貨物運送協同組合連合会
会長 山田 秀一
〈金沢市〉

上田運輸株式会社
社長 上田 真
〈石川県小松市〉

大協運送株式会社
社長 津田 淳一
〈石川県能美市〉

100年企業へ更なる成長

24年問題 規制強化の通過点



重信秀俊(タイヨウ) 札幌市厚別区 社長 12月24日生まれ

2023年で会社創業から65年を迎えた。100年企業を目指し、グループ4社で更なる成長に向けて取り組んでいく。当社は運送事業と建設事業を二つの大きな柱としており、4月からの労働規制強化は経営の根幹に関わる。そのため、働き方改革関連法が施行された19年から対応を進めてきた。労務管理を徹底するとともに給与体系や

手当を見直し、労働時間が短くなっても賃金を維持できる仕組みを整えた。荷主との交渉も進め、採算や拘束時間の改善が見込めない取引は解消した。従業員への責任をしっかりと果たせるよう、残り3カ月、更に待遇改善を進めていきたい。

将来的に、労働条件や環境対策に関する規制は更に強化されていくだろう。「2024年問題」はその通過点であり、グループ全体で対応しているだけの体力を付けていかなくてはならない。厳しい環境ではあるが、M&A(合併・買収)なども含め、事業拡大を目指していく。

2024年は辰年。干支では「甲辰」。辰は十二支の中では唯一、架空の生き物である竜を意味する。水に潜み空を飛び、雲を起こして雨を呼ぶ霊力を持つとされ、竜巻や雷などの自然災害を起こすものとして恐れられる一方、竜の現れは吉兆ともされてきた。先見の明があり情熱と自信に満ちあふれ、挑戦的で行動的と言われる辰年の年男に、今年挑戦したいことや行動の目標などを語ってもらった。

1940年生まれ

社員育て提案力強化を



山口善久(山口物流戦略研究所) 福岡市中央区 代表、11月29日生まれ

「2024年問題」の解決の基盤となるのは、やはり適正運賃の収受であり、運送事業者の経営コンサルティング業務や無料セミナーでは、その重要性を改めて伝えたい。

運送事業者には運行回数を減らし、なおかつ採算が取れる運賃水準が求められている。待機時間や荷物の積み下ろし時間の削減も必須の課題だ。

また、運賃交渉では必ず高速道路通行料金を運賃とは別にお願ひするよう助言している。

関東や関西に比べて九州の運賃水準は低い。地元業者は営業社員への育成に努め提案力を強める必要があるだろう。適正運賃に理解ある荷主と長年、取引していくためには、事故防止や輸送効率化など輸送品質を高める自助努力も欠かせない。

プライベートでは、自宅付近のイチヨウ並木の道路を毎日、欠かさず掃除している。日の出とともにゴミを拾い始め、落ちた実を道路からはがし落ち葉をかき集める。長年お世話になつてきた町内の皆さんに少しでも恩返ししたい。

品質高める自助努力も

本社施設を中継基地に

同業者の労働時間短縮へ



安藤英毅(関東イチミヤ物流サービス) 茨城県小美玉市 社長、12月20日生まれ

一宮運輸(愛媛県新居浜市)に入社したのが1975年で、2025年には満50年の節目を迎える。09年に現在のグループ企業に異動し、社長に就任して7年目になる。20年からは茨城県トラック協会(小倉邦義会長)の理事を務めている。昨年からは動きやすい職場環境を築きあげ、職場環境良好度認証制度の二つ星を取得したほか、健康経営優良法人としても認定された。優秀な人材の確保に向け、今年も同業法人の継続認定とともに、働きやすい職場認

証の三つ星の取得を目指す。持続可能な物流を推進していくため、本社施設を東北と首都圏との中継基地として利用してもらうよう呼び掛けていく。自動車部品などの積合せ輸送はかねて展開しているが、更に品目を拡大して関東一円の積み替え基地とすることで、多くの同業者が労働時間短縮につながることを期待している。

倉庫・物流加工を強化

人は財産教育で質上げる



植原和信(大坂屋運送) 栃木県栃木市 会長、8月29日生まれ

特別積合せを主力に北関東を中心としたネットワークを集約して22年に貸切運賃の10%値上げを完了し、23年は発送運賃の値上げを進めた。ただ、国が求める時間短縮と生産性向上の両立までには課題がある。これからの労働時間の制限と人手不足を踏まえれば運送一本ではなく倉庫と物流加工の

強化・転換が必要になる。企業にとって人は財産。「人材」ではなく「人財」だと考えている。そのために教育は肝心で、従業員の質を上げることで顧客の信頼を得られるし、働き手のやりがいにつながり、給与として還元される。教育は一朝一夕で効果が出るものではないが、物流を魅力ある産業にするためにも根気強く続けたい。

長距離輸送など縮小へ

業界の声を届ける好機



原岡謙一(原岡運送店) 兵庫県尼崎市 社長、10月19日生まれ

「2024年問題」対応の正念場の年。4月まで対応して終わりでなく、むしろこれから業界に発生するであろう諸問題に対応することが本番だ。自社では既にドライバ教育の強化などコンプライアンス(法令順守)対策を進めているが、長距離輸送や長時間の積み下ろしが発生する業務の縮小・撤退といった仕組みづくりに取り組む。

兵庫県トラック協会としては、県や行政の後押しが続く間に、荷主や一般消費者に業界の現状を知ってもらえるような広報活動を進めたい。「物

流業界内部の問題」から「国民のライフラインが脅かされる危機」に認識が変わりつつある今こそ、我々の声を届ける最大のチャンスだ。業界の本気を世間にするためにも、標準的な運賃の届け出率向上は必須。県での届け出率は残念ながら伸び悩んでいるが、会員企業への丁寧な説明を繰り返し、今年こそは必ず50%以上に引き上げた。

謹賀新年



株式会社 アイシー物流

社長 吉川 浩史
〈福岡市〉

一般社団法人 福岡県トラック協会

会長 清水 則明
〈福岡市〉

株式会社 北陸環境サービス

社長 木下 高廣
〈福岡市〉

春江貨物株式会社

社長 後藤 隆一
〈福岡県飯塚市〉

一般社団法人 岐阜県トラック協会

会長 山口 嘉彦
〈岐阜市〉

マルエイトランスポート株式会社

社長 澤田 正二
〈岐阜市〉

恵武急便有限公司

社長 山田 有恒
〈岐阜県恵那市〉

株式会社 松井急便

社長 松井 善行
〈岐阜県恵那市〉

株式会社 山本急行

社長 山本 英史
〈岐阜県恵那市〉

静岡県貨物運送協同組合

理事長 内田 貴典
〈静岡市葵区〉

鈴与自動車運送株式会社

社長 森下 一哉
〈静岡市清水区〉

長栄運送株式会社

社長 大瀧 量雄
〈静岡市清水区〉

港トラック運送株式会社

社長 宮本 恵五
〈静岡市清水区〉

静岡県流通事業協同組合

理事長 原川 久
〈静岡市駿河区〉

原川倉庫運輸株式会社

社長 原川 久
〈静岡市駿河区〉

有限会社 ハロー・テンリュウ

社長 渡辺 昭人
〈浜松市中央区〉

株式会社 アトランス

社長 渡辺 次彦
〈浜松市中央区〉

ウェルポート株式会社

社長 加藤 浩幸
〈浜松市中央区〉

株式会社 トレードトラスト

社長 宮澤 稜
〈浜松市中央区〉

フジセーレック株式会社

社長 加藤 真二
〈静岡県袋井市〉

株式会社 タカキュー

社長 佐野 寛
〈静岡県富士市〉

船村興産倉庫株式会社

社長 船村 雅彦
〈静岡県富士市〉

丸富運輸有限公司

社長 加藤 喜美
〈静岡県富士市〉

株式会社 ヨシノロジコ

会長 吉野 正則
〈静岡県富士市〉

有限会社 あいち経営コンサルタント

社長 和田 康宏
〈名古屋市中区〉

愛知県貨物運送協同組合連合会

会長 柘 勝
〈名古屋市中区〉

愛知中央トラック事業協同組合

理事長 小笠原 忍
〈名古屋市中区〉

あおいコンサルタント株式会社

社長 山本 昌幸
〈名古屋市中区〉

岩田運輸株式会社

社長 岩田 昌典
〈名古屋市中区〉

愛知県貨物運送協同組合

理事長 鷹見 正彦
〈名古屋市中区〉

由良陸運株式会社

社長 寺岡 洋一
〈名古屋市中区〉

柘運送株式会社

会長 柘 勝
〈名古屋市中区〉

名海運輸作業株式会社

社長 山本 敦
〈名古屋市中区〉

金川運輸株式会社

社長 加藤 正
〈名古屋市中区〉

東海協和株式会社

社長 小山登司雄
〈名古屋市中区〉

服部鋼運株式会社

社長 服部 真士
〈名古屋市中区〉

福山冷蔵株式会社

社長 福山 衛
〈名古屋市中区〉

丸一運輸株式会社

社長 小林 義史
〈名古屋市中区〉

南星キャリアックス株式会社

社長 市川 滋乙
〈名古屋市中区〉

協立運輸株式会社

社長 小林 永典
〈名古屋市中区〉

東春運輸株式会社

社長 松田 元幸
〈名古屋市中区〉

株式会社 竹豊物流

社長 加藤 正人
〈愛知県安城市〉

大宝運輸株式会社

社長 小笠原 忍
〈名古屋市中区〉

一般社団法人 トラック・マネジメント協会

会長 瀬尾 国大
〈名古屋市中区〉

アーク引越センター株式会社

社長 杉原 正貴
〈名古屋市中区〉

株式会社 豊福組運輸

社長 恒川 浩一
〈名古屋市中区〉

株式会社 大広

社長 安井 茂
〈名古屋市中区〉

株式会社 シンエイ

社長 前田 義之
〈静岡県三島市〉

株式会社 丸総

会長 橋口 武俊
〈静岡県吉田町〉

中部矢崎タコグラフサービス株式会社

社長 松浦 成臣
〈名古屋市中区〉

吉正運輸倉庫株式会社

社長 吉野 元康
〈名古屋市中区〉

オカベ物流株式会社

社長 岡部 秀
〈名古屋市中区〉

株式会社 ハマキョウレックス

社長 大須賀秀徳
〈浜松市中央区〉

三笠運輸株式会社

社長 齋藤 通俊
〈静岡県掛川市〉

山岸運送株式会社

社長 山岸 一弥
〈静岡県島田市〉

静岡県東部貨物運送協同組合

理事長 本多 賢次
〈静岡県沼津市〉

株式会社 サンワNETS

社長 水谷 欣志
〈静岡県袋井市〉

年男

「魅力ある業界」つくる

渡邊毅(高清水運送)
宮城県栗原市〓社長、2月21日生まれ

「父の年齢を超えたい」と思ってきたが、いつの間にか、3歳も追いついてしまった。何といつても、「健康が第一」で、一日一日を大切に過ごしたい。

運送事業者として「安全の確保」が最優先だが、安全運転を行うにも、健康でなければ安全は保てない。働き方改革として「2024年間



安心して働ける会社

題「がクローズアップされているが、根本にあるのは長時間労働を強いられたドライバーの健康の保持や増進だと思う。他産業並みの労働時間で、同等以上の収入を得られるような業界にしなければならぬ。

当社としても、継続して24時間体制に真摯に取り組む、健康で安心して働ける会社を目指したい。

また、宮城県トラック協会栗原支部の支部長として、交通事故・労働災害の防止に積極的に関わり、魅力ある業界づくりに努めたい。公道を利用して事業を行っている業界として、地域社会にも貢献したい。

効率化むけルート再編

改善へ意見くみ上げる

蛭田敏文(フジデン運送)
東京都葛飾区〓社長、8月28日生まれ

一昨年に社長に就任し、3カ年計画を立てた。何よりもドライバーの労働時間を一日8時間以内に抑えたい。運賃交渉や荷主も巻き込んだ運行効率化に向けたルート

再編にも取り組む。当社の荷主のうち、約8割が電線メーカー。今後、トラックなどのリソースやドライバーの労働時間が限られてくる。これが想定される中、複数の荷主と共に配送ルートを



考えれば、配送効率だけでなく、運べる場所が増えるなど荷主にとっても大きなメリットが生まれる。いきなり「やり直し」というのではなく、懇親の場所づくりから始めている。これからの時代は運

送事業者1社で運び切れる時代ではない。葛飾の仲間らとの協業も積極的

に推進する。

社内組織を細分化する。部長が大勢を管理していた仕組みを数人のグループに組み替える。リーダーの負担を減らし、改善に向けた意見をくみ上げやすくする。社長就任時、予算よりも利益が多かったら賞与として従業員に丸々還元すると宣言した。従業員のやる気を引き出し、活気ある会社にした。

乗務員の給与水準維持

原資確保へ交渉を継続

山崎和弘(山一運送)
東京都葛飾区〓社長、2月20日生まれ

新年における最大のテーマは「2024年問題」への対応に尽きると考えている。乗務員の給料は可能な限り現行の水準を維持したいといけな



き上げる必要性も認識している。

その原資を確保しなければならず、標準的運賃を示しながら運賃の改定交渉を進めている。まだ理解を得られていない顧客もあり、今春までに決着を付けないといけない。3月末にかけて粘り強く交渉を継続していきたい。

人手不足は運送業界だけの問題ではない。今よりも待遇を良くして社員を更に確保していきたいと考えている。

また、これまで受けていた工事現場などへの夜間配送も今後は厳しくなるだろう。着荷主への理解促進の働き掛けが必要になる。

社員に選ばれるか意識

沢田秀明(ロジックス)
ライン〓千葉県成田市〓社長、11月26日生まれ

節目の課題は「事業強化」「事業承継」だ。

主軸の航空貨物の取扱量は2021年に特需の勢いがあつた以外は物足りなさを感じるが、ひどい数字ではない。それよりこたえるのは燃料価格



人手不足受け時短推進

荷主との信頼関係向上

野村栄蔵(不二運輸倉庫)
横浜市磯子区〓社長、4月15日生まれ

運送業界が「2024年問題」に直面しているところだが、当社は荷主との直取引が基本で、長距離配送があるものの近距離配送との組み合わせや協力会社との連携、各地の拠点での積み替えと



いったん方針が奏功し、現状はクリアできている。ただ、ドライバー不足が深刻化する中、今後

労働時間短縮に向けた取り組みを継続するには、協力会社が求める運賃を収受することが不可欠であり、荷主との信頼関係を一層高めることが重要だ。そのためには教育が大事で、自分もテールゲートストラクター資格を

新英運輸株式会社
社長 金子 和弘
〈愛知県安城市〉

一般社団法人 日本トラックドライバー育成機構
代表 酒井 誠
〈愛知県大府市〉

中島急送株式会社
社長 中島 和生
〈愛知県岡崎市〉

尾張陸運株式会社
社長 伊藤 敏彦
〈愛知県尾張旭市〉

ホイテクノ物流株式会社
社長 加藤 雅仁
〈愛知県蒲郡市〉

愛東運輸株式会社
社長 村山 記生
〈愛知県刈谷市〉

名古屋西部トラック運送事業協同組合
理事長 吉田 憲三
〈愛知県小牧市〉

名備運輸株式会社
社長 丸川 靖彦
〈愛知県小牧市〉

株式会社 ホーコー
社長 西影 篤範
〈愛知県小牧市〉

株式会社 イトー急行
社長 柴山 隆
〈愛知県瀬戸市〉

丸五運送株式会社
会長 若杉 福雄
〈愛知県瀬戸市〉

東山物流株式会社
会長 青木 均
〈愛知県東海市〉

株式会社 テスコ
社長 方喰 理将
〈愛知県豊明市〉

山三石油運輸株式会社
社長 小野寺信夫
〈愛知県豊川市〉

株式会社 ケー・ツー
社長 加納 康史
〈愛知県豊田市〉

株式会社 クリエイト
社長 細川 淳治
〈愛知県豊田市〉

株式会社 鈴商
社長 鈴木 秀昌
〈愛知県豊田市〉

有限会社 大新運輸
社長 大原新次郎
〈愛知県豊田市〉

豊鉄運輸株式会社
社長 杉山 明夫
〈愛知県豊田市〉



謹賀新年

三重県交通共済協同組合
理事長 小谷まゆみ
〈津市〉

一般社団法人 三重県トラック協会
会長 小林 俊二
〈津市〉

三重県トラック事業協同組合連合会
会長 山口 信也
〈津市〉

株式会社 美鈴急送
社長 鈴木利紀也
〈津市〉

三栄運輸株式会社
社長 山本 貞夫
〈三重県伊賀市〉

株式会社 中田商事
社長 中田 純一
〈三重県伊賀市〉

三重近物通運株式会社
社長 酒徳 茂
〈三重県伊勢市〉

辻運送株式会社
社長 辻 定
〈三重県いなべ市〉

亀山急送株式会社
社長 岩佐 雄二
〈三重県亀山市〉

株式会社 カワキタエクスプレス
社長 川北 辰実
〈三重県亀山市〉

北進運輸株式会社
社長 中川 進治
〈三重県桑名市〉

三重県桑員トラック事業協同組合
理事長 中川 進治
〈三重県桑名市〉

三重県鈴鹿トラック事業協同組合
理事長 岩佐 憲治
〈三重県鈴鹿市〉

新成運輸株式会社
社長 村木 尚哉
〈三重県四日市市〉

末広運輸株式会社
社長 東川 強
〈三重県四日市市〉

日新物流株式会社
社長 小谷まゆみ
〈三重県四日市市〉

三重県富田トラック事業協同組合
理事長 伊井 雅春
〈三重県四日市市〉

伊井運輸株式会社
社長 伊井 雅春
〈三重県川越町〉

株式会社 カワチョー
社長 川面 長司
〈三重県明和町〉

大王運輸株式会社
社長 天白 拓治
〈三重県明和町〉

株式会社 ナントラ
社長 河邊 斉
〈三重県明和町〉

山田運送株式会社
社長 山田 英樹
〈大津市〉

湖東物流株式会社
会長 小林 正義
〈滋賀県近江八幡市〉

ティール株式会社
社長 北出 幸一
〈滋賀県草津市〉

滋賀運送株式会社
社長 丸山 裕史
〈滋賀県甲賀市〉

京阪運輸株式会社
社長 岡田 隆
〈滋賀県湖南市〉

甲西陸運株式会社
社長 甲斐切 稔
〈滋賀県湖南市〉

太陽運輸株式会社
社長 竹備 裕二
〈滋賀県長浜市〉

琵琶倉庫株式会社
社長 笹原 司和
〈滋賀県長浜市〉

株式会社 滋賀ユニック
社長 和田 壮司
〈滋賀県東近江市〉

大興運輸サービス株式会社
会長 坂本 克己
〈滋賀県東近江市〉

株式会社 外村物流運輸
社長 外村 善一
〈滋賀県川越町〉

びわ貨物運送株式会社
社長 西村 嘉次
〈滋賀県彦根市〉

1964年生まれ

業務水準アップ目指す



伊藤宏幸(トウヨウ) 浜松市中央区 社長、11月22日生まれ) 2023年は卯年という事で、日本経済の飛躍を期待したもの、ロシアとウクライナに続きイスラエルとパレスチナが戦争状態に陥るなど、世界情勢の不穏さばかりがクローズアップされる年だった。燃料価格の高騰や荷量の低下、人手不足などトラック運送業界への逆風は改善する兆しが見えないが、気持ちの奮い立たせて、顧客に質物を届けていきたい。

当社は23年、新本社営業所を浜松インターチェンジ(中央区)の利用エリア内に開設した。業務効率化や労働環境改善へ積極的に取り組み、顧客が安心できる体制を整え

中継輸送施設運営へ

伊藤宏幸(トウヨウ) 浜松市中央区 社長、11月22日生まれ) 2023年は卯年という事で、日本経済の飛躍を期待したもの、ロシアとウクライナに続きイスラエルとパレスチナが戦争状態に陥るなど、世界情勢の不穏さばかりがクローズアップされる年だった。燃料価格の高騰や荷量の低下、人手不足などトラック運送業界への逆風は改善する兆しが見えないが、気持ちの奮い立たせて、顧客に質物を届けていきたい。

新たなスタートライン

襟を正して物流を实践

時田良夫(京三運輸) 京都市伏見区 社長、8月29日生まれ)



還暦は新たなスタートラインだと考えている。今まで培ってきた経験は、もちろん生かしながら、一から経営基盤を見直し、新たな心構えで行動を起こしていく。4月から改訂改善基準告示の適用が始まる。新しい時代に突入するからこそ、

自分自身も新たな気持ちでチャレンジしていきたい。改善基準告示に対応するため、一般雑貨の土・日曜日の輸送量を少なくしたり、日々の集荷時間を早めるよう荷主の協力を仰いだりしている。運送業界の現状を理解して

もう一回代わり、運送事業者も襟を正して物流を行わなければならない。プライベートでは、健康に留意したい。日々のルーティンの散歩や、2年前から友人と一緒に始めた趣味の山登りも継続していきたい。今度で愛宕山(京都市右京区)など近畿圏を中心に色んな山に登ってきた。四季折々の自然の景色を眺められ、健康にも良い山登りは、とても気に入っており、今後も続けたい。

インボイス徹底はかる

小倉保博(赤帽新潟県軽自動車運送協同組合) 新潟市中央区 理事長、6月29日生まれ) 2021年に理事長に就任し、23年の総会・理事会で再選されたが、依然として慣れないことばかりで、あつという間に時が過ぎていく。そのような中でも、医療機関へ医薬品を届ける新たな仕事を受注し、10月から始めることができた。24年も売り上げアップに全力を尽くしたい。

一方、組織強化には苦戦している。組合員の高齢化が顕著で、なかなかリタイアする人たちがカバーできるほどの新メンバー加入には至っていない。それでも23年は5人の新しい仲間が来てくれた。引き続き、県内民放テレビが通年で展開する「地元ではたらく」プロジェクトに参加し、広く赤帽の魅力を発信する計画だ。日程や曜日を決めて事業説明会を開催しているが、希望があれば随時対応も可能だ。



売り上げ増へ力尽くす

なお、インボイス(適格請求書)制度については全組合員が登録を終えたが、請求書の出し方や確定申告の仕方など、不明確なメンバーもあり、トラブルのないよう研修を通じて徹底を図る。

異業種から学びを得る

業界外の理解進むよう

速水敬志(速水運輸) 愛知県春日井市 社長、11月30日生まれ) トラック業界を取り巻く環境は様々な課題を抱えるが、一番の課題となる「2024年問題」は、経営者としてクリアできて当たり前の時代になる。国の円安誘導策も



あって、原材料の高騰による影響は非常に苦しいが、その中でも頑張っていくしかない。40歳からの20年は、地元の経営者団体の活動と併せ、トラック業界の中での仕事に尽力してきた。特に、部会長を務める愛知県トラック協会尾東支部の春日井部会では、子どもたちに業界に興味を持ってもらえるようなイベントを企画し、交通安全活動にも積極参加して地域貢献と併せて業界PRに工夫を凝らしている。

還暦となるに当たり、第一線で自社をどうしていくかより、業界関係など周りに認められる活動を志していくのが役目と考えている。トラック業界の活動も一段落付いたので、これからは異業種など業界の外を見て新たな学びを得ることが目標。その中で、トラック業界の現況や実情などを、業界外の人に少しでも理解が広がるような取り組みを進めていきたい。

「実りを得る」一年に

良い方向へ変える契機

川北辰美(カワキタエクスプレス) 三重県亀山市 社長、2月4日生まれ) 4人の孫がいるので、60歳を迎える実感はある。50代までは会社への投資に注力し、人材育成などの種まきをしてきたが、その実りを刈り取るタイミングになった。名



前の「辰」は干支に由来するが、文字通りの「辰年」に実りを得る「一年にしたい。一昔前なら定年で隠居する年齢になったが、まだやることは多い。個人的にもトラック業界にとっても、2024年は大きな節目の年になる。いわゆる「2024年問題」も業界を良い方向へ変える契機になると思うので、むしろ楽しみにしている。どんな大手荷主が相手でも無理なものは無理だとはっきり言うべき

だ。適正な運賃や労働時間を提示した上で、のんでもらえないなら運はない。そんな運送会社が増えてくれば、業界は必ず良くなるだろう。プライベートでは、厄落としも兼ねて、子どもたちや孫たちを伴い家族旅行がしたいと思っている。以前に韓国に連れて行ったことも喜んだので、できれば海外に行きたい。還暦になるまで健康で、家族と仲良く過ごしていることに何より感謝している。

謹賀新年



浅野運輸倉庫株式会社
社長 浅野 順一
<滋賀県栗東市>

株式会社 協栄便
社長 北川 新
<京都市伏見区>

株式会社 京三運輸
社長 時田 良夫
<京都市伏見区>

京都府トラック協会南支部輸送協議会
会長 山本 敏裕
<京都市伏見区>

株式会社 エムズトランスポート
社長 宮本 昌季
<京都府八幡市>

向井通商株式会社
社長 福元 隆也
<京都府八幡市>

株式会社 岸貝物流
社長 平島 竜二
<京都府宇治田原町>

マンナ運輸株式会社
社長 海野 隆宏
<京都府久御山町>

近畿通運業連合会
会長 福田 泰久
<大阪市北区>

サントリーロジスティクス株式会社
社長 武藤多賀志
<大阪市北区>

日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会
会長 迫 慎二
<大阪市北区>

日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会 近畿地域本部
本部長 吉田 正則
<大阪市北区>

株式会社 福島運送
社長 福島 亮
<大阪市此花区>

富士興業株式会社
社長 木村 健治
<大阪市此花区>

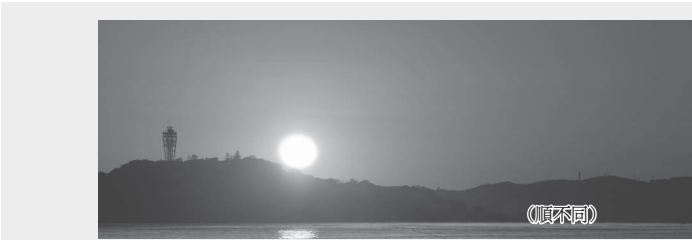
北港運輸株式会社
社長 古谷 裕子
<大阪市此花区>

大阪府貨物運送協同組合連合会
会長 重 博文
<大阪市城東区>

大阪府自動車交通事故防止実行会
会長 坂本 克己
<大阪市城東区>

大阪府重量運輸協同組合
理事長 高山 正文
<大阪市城東区>

一般社団法人 大阪府トラック協会 海上コンテナ部会
部会長 山口と嗣雄
<大阪市城東区>



一般社団法人 大阪府トラック協会 取扱部会
部会長 坂本 正朗
<大阪市城東区>

一般社団法人 大阪府トラック協会 引越部会
部会長 坂本 龍次
<大阪市城東区>

一般社団法人 大阪府トラック協会 百貨店部会
部会長 寺田 良朗
<大阪市城東区>

エスエーグループ
代表 坂中 亮善
<大阪市住之江区>

近畿木材運輸株式会社
社長 田嶋 精致
<大阪市住之江区>

ソマ運送株式会社
社長 杉 正
<大阪市住之江区>

株式会社 Futajima Logi
社長 田上 圭一
<大阪市住之江区>

株式会社 三好ロジテック
社長 三好 寿良
<大阪府大正区>

一般社団法人 大阪府運輸倉庫協会
会長 三宅 洋
<大阪府中央区>

Zen Group 株式会社
社長 S.ガイアチスラ
<大阪府中央区>

三星海運株式会社
社長 小久保昌伸
<大阪市西区>

富士通運輸興業株式会社
社長 重 博文
<大阪市東住吉区>

堀内商事株式会社
社長 堀内 正行
<大阪府福島区>

丸正運送株式会社
社長 橋本 充雄
<大阪市港区>

株式会社 ジェイアル西日本マルニックス
社長 福嶋 圭
<大阪府淀川区>

株式会社 泉州物流サービス
社長 上橋 将良
<堺市中区>

株式会社 フジライン
社長 木村 英一
<堺市中区>

株式会社 交野運送
社長 田崎 一人
<大阪府交野市>

西光運輸株式会社
社長 西光 彰男
<大阪府門真市>

ホックス大阪物流ネットワーク協同組合
理事長 亀井 康宏
<大阪府門真市>

大阪東トラック協同組合
理事長 福塚 正昭
<大阪府東大阪市>

株式会社 大輪物流
社長 濱田 孝治
<大阪府東大阪市>

浅田運輸有限会社
社長 石井 良二
<大阪府枚方市>

平戸梱包運送株式会社
社長 平戸 伸和
<神戸市中央区>

一般社団法人 兵庫県トラック協会
会長 原岡 謙一
<神戸市灘区>

一般社団法人 兵庫県トラック協会 海上コンテナ部会
部会長 小西 保美
<神戸市灘区>

有限会社 舞子運送
社長 河原 靖典
<神戸市西区>

一般社団法人 阪神港海上コンテナ協会
代表理事 佐賀里隆之
<神戸市東灘区>

兵庫県トラック協会 東部支部
支部長 吉田慎太郎
<兵庫県尼崎市>

笹山運送株式会社
社長 笹山 誕一
<兵庫県高砂市>

阪神流通センター運輸事業協同組合
理事長 溝口 昭夫
<兵庫県西宮市>

兵庫トランスポート株式会社
社長 中島 輝夫
<兵庫県西宮市>

株式会社 ヨシダ商事運輸
社長 吉田慎太郎
<兵庫県西宮市>

関栄運輸株式会社
社長 田村 康隆
<兵庫県姫路市>

信栄運輸株式会社
社長 福永 吉秀
<兵庫県姫路市>

西播地区運送事業協同組合
理事長 木南 一志
<兵庫県姫路市>

西播磨貨物運送事業協同組合
理事長 田村 康隆
<兵庫県姫路市>

姫路合同貨物自動車株式会社
社長 藤田 弘一
<兵庫県姫路市>

1964年生まれ



里井利計(ガイヤエクスプレス)愛媛県宇和島市。社長、6月11日生まれ。会社設立からがむしゃらに走った二十数年間を振り返ると、あつという間だったと感じる。ビジョンを描いて業務を拡大してきたが、まだ実現できていないこともある。良かったことも悪かったことも宝にして、未来へつなげていく。

長距離継続へ打開策を

人間力磨くことが重要

「2024年問題」が迫る中、南予地区から関東方面までの長距離輸送を続けることは難しい。

打開策を導こうと、若手社員を中心とした有志による月1回の勉強会「チャレンジ会」を1年半前から続けている。メンバーが成長する一方で、不参加者との考え方の差異が目立つようになった。色んなやり方を試しながら溝を埋めていきたい。業界も会社も大転換期を迎え、社員一人ひとりの人間力を磨くことが重要だと考える。企業理念に掲げている「言葉は大切に、言葉は心、自身の感情を人や物のせいにしてはならない」を体現していきながら、次のステップに進んでいきたい。



渡邊佳(幸洋運輸)宇都宮市。社長、10月15日生まれ。

標準的運賃を積極活用 働く意欲向上へ給与増

「2024年問題」を控え、運送会社は標準的な運賃を積極的に活用していくべきだ。20年の告示以降、取引先に制度の

周知を行った結果、同水準の運賃に引き上げても良かった。中には2割アップしたケースもある。荷主とは物流効率向上に向けて「お互いに考えよう」という立場で話し合い、荷待ち時間削減にも協力してもらっている。



渡部誠(重起山形県鶴岡市)社長、6月15日生まれ。

経営の在り方を見直す 生き残りへ人材確保に力

経営の在り方を再度、見つめ直したい。4月から始まる「2024年問題」への対応に向け、荷主交渉や働き方の見直し

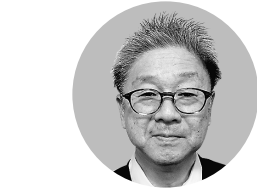
重量物輸送は特殊な輸送で公共工事も多く、24年問題への理解もあるが、地元の建設業者が皆、そうだとはいえない。昔ながらに、法令を無視して低コストのみを

独自の価値を生み出す



高橋淳(丸和運輸)大阪市住之江区。社長、8月12日生まれ。

2023年に大阪南港に物流拠点を新設し、会社の転換期となった。24年も「2024年問題」などで業界全体が大きな転換期を迎える。60歳の還暦でもある節目の本年に、改めて当社の価値を



菅康紀(九州安芸重機運輸)福岡市博多区。社長、5月17日生まれ。

ドライバーレベル向上 家族むけ冊子を作成

創業50周年を迎え、私もちょうど60歳の還暦という節目の年である。また、業界ではドライバーの時間外労働時間の上限規制が始まる年でもあり、三つの節目が重なり、気持ちを新たに切り替える時期だと感じている。

燃料価格や人件費などが高騰する中、運賃を上

で誇らしいところは何か。26の項目に絞り、毎月自己評価、他者評価を行っている。加えて、現在、家族向けの冊子を作成中で、各家庭に配布する。災害時に一番に駆け付け、重機を持っていく仕事を「もう一つのレスキュー隊」といったキャッチコピーで紹介する。ドライバーが普段何気なくこなす仕事を知らせてもらうことで、子どもたちにお父さんお母さんの仕事を誇りに感じてほしい。

1976年生まれ



謹賀新年

兵庫県トラック協会 西播支部
支部長 藤尾 健司
〈兵庫県姫路市〉

株式会社 長田運輸産業
会長 長田 光洋
〈兵庫県三木市〉

三和運輸株式会社
社長 横山 忠則
〈奈良県橿原市〉

株式会社 ベストライン
社長 辰巳 千里
〈奈良県五條市〉

奈良県貨物運送事業協同組合
理事長 森本 禎男
〈奈良県天理市〉

公益社団法人 奈良県トラック協会
会長 塚本 哲夫
〈奈良県大和郡山市〉

紀勝物流事業協同組合
理事長 渡辺 孝富
〈和歌山市〉

株式会社 新中央
社長 寒川由佳子
〈和歌山市〉

有限会社 野嶋運送
社長 野嶋 利基
〈和歌山市〉

公益社団法人 和歌山県トラック協会
会長 阪本 享三
〈和歌山市〉

和歌山県輸送協同組合
理事長 大浦 聖人
〈和歌山市〉

株式会社 渡辺産業運輸
社長 渡辺 孝富
〈和歌山市〉

株式会社 酒本運送
社長 阪本 享三
〈和歌山県有田川町〉

島根県トラック事業協同組合連合会
会長 炭谷 明
〈松江市〉

上田コールド株式会社
社長 上田 広美
〈鳥取県出雲市〉

岡山県貨物運送株式会社
社長 原田 和充
〈岡山市北区〉

岡山県高速運輸事業協同組合
理事長 津田洋一朗
〈岡山市北区〉

一般社団法人 岡山県トラック協会
会長 遠藤 俊夫
〈岡山市北区〉

株式会社 岡田商運
社長 岡田 好美
〈岡山市中区〉

株式会社 山本水産輸送
社長 山本 貢一
〈岡山市中区〉

岡山県トラック交通共済協同組合
理事長 三宅 敏弘
〈岡山市南区〉

株式会社 岡山臨港
社長 黒木 良樹
〈岡山市南区〉

禅物流株式会社
社長 芝田 政典
〈岡山市南区〉

倉敷貨物自動車運送事業協同組合
理事長 土倉 征治
〈岡山県倉敷市〉

室山運輸株式会社
社長 室山 英良
〈岡山県倉敷市〉

瀬野川産業株式会社
社長 立川 弘幸
〈広島市安芸区〉

広島急送株式会社
社長 實光 広宣
〈広島市安佐北区〉

中国トラック交通共済協同組合
理事長 小丸 成洋
〈広島市西区〉

双葉運輸株式会社
社長 長谷川忠宏
〈広島市西区〉

株式会社 ネストロジスティクス
会長 迫 慎二
〈広島市東区〉

公益社団法人 広島県トラック協会
会長 小丸 成洋
〈広島市東区〉

株式会社 カイソー
社長 古岡 照康
〈広島市南区〉

昭和陸運株式会社
社長 荒木 栄作
〈広島県福山市〉

備福運送株式会社
社長 小林 政嗣
〈広島県福山市〉

宝和運輸株式会社
社長 藤本 俊
〈広島県福山市〉

山口県トラック事業協同組合
理事長 種子 治一
〈山口市〉

富士運輸株式会社
社長 阿部 悦雄
〈山口県山陽小野田市〉

下関海陸運送株式会社
社長 米田 亘宏
〈山口県下関市〉

三浦運輸株式会社
社長 三浦 眞美
〈山口県周南市〉

柳井産業運輸株式会社
社長 和田 実
〈山口県田布施町〉

東海運株式会社
社長 栗飯原啓知郎
〈徳島市〉

一般社団法人 徳島県トラック協会
会長 湯浅 恭介
〈徳島市〉

大輪総合運輸株式会社
社長 森本 英樹
〈徳島県鳴門市〉

株式会社 セイワ運輸
社長 平野 賢一
〈徳島県美馬市〉

名神急送株式会社
社長 高木 香恵
〈徳島県石井町〉

株式会社 朝日通商
社長 後藤 耕司
〈高松市〉

一般社団法人 香川県トラック協会
会長 楠木 寿嗣
〈高松市〉

香川県トラック総合配送センター協同組合
理事長 西應 佳樹
〈高松市〉

瀬戸内陸運株式会社
社長 楠木 寿嗣
〈高松市〉

三豊運送株式会社
社長 田中 正昭
〈香川県観音寺市〉

好川商運グループ
代表取締役 好川 政洋
〈香川県観音寺市〉

四国交通共済協同組合
理事長 田中 等
〈香川県坂出市〉

林田物流株式会社
社長 塩田 高之
〈香川県坂出市〉

愛媛県トラック運送事業協同組合
理事長 御手洗 安
〈松山市〉

愛媛県貨物運送事業協同組合
理事長 川端 洋一
〈松山市〉

愛媛県高速運輸事業協同組合
理事長 高間 登
〈松山市〉

愛媛県第四物流協同組合
理事長 明星 元
〈松山市〉

1976年生まれ

変化に強い体制を構築



川手和義(群馬小型運送)群馬県高崎市。社長、1月13日生まれ。2023年に創立70周年の節目を迎え、24年には改正改善基準告示の適用が始まるなど、社内外で変革の時期を迎えている。少しい変化だけではいけないと考える。物流事業は、昨今取り組んできた運賃交渉が実を結び、4月には荷主全体の9割で運賃が上がる予定だ。これからの2、3年は確保した原資を基に、変化に強い社内体制の構築に活用していきたい。

岩部俊(いわべ物流)札幌市西区。社長、11月20日生まれ。軽貨物の運送事業者として、軽バン1台でスタートした当社は今年で設立9年目を迎える。仲間やお客さまの支えのおかげで、年々事業の幅が広がっており、2023年には念願の一般貨物自動車運送事業の許可を取得した。23年2月に始めた独自の引越センターは、当初の予想よりも多くの方に利用いただき、現在は当社の主力事業となっている。これまでフードデリバリー事業で、常にお客さま目線でのサービスを心掛けてきた経験を生かせる場面が数多くある。

人材確保&教育が第一

年男

鍋谷大輔(鍋谷運送)富山県入善町。社長、6月1日生まれ。トラック事業者として2024年は、物流二法が施行された1990年に匹敵する変革の年だ。運賃の値上げに追い風が吹いている。チャンスをもにできないければ、事業の存続は難しい。

7月に運用が始まったトラックGメンには期待している。理不尽な商慣行を押し通そうとする荷主がいれば、情報提供も検討する。



田中久登(田中倉庫運)広島市西区。専務、6月1日生まれ。多様な物流ニーズに対応べく、同業他社とも連携しながら保管スペースを拡大する計画だ。2023年には、地場配送を強化するためドライバ

志高く信じた道を進む

社員と家族の幸せ念頭に

1を2人採用した。大型車も増やすなど総合物流企業としての強みが増した。社員とその家族の幸せを念頭に、賃金を下げず、労働時間の短縮を図る。健康管理も重要で、がん検診の補助とされる腫瘍マーカー検査を希望者が受診できる制度を始めた。24年からは、人間ドックの受診機会を全額会社負担で大幅に増やす。今の目標は「人を大切に



荷待ち時間解消が課題

トラックGメンに期待。最大の課題は、荷待ち時間の解消。今でも長ければ5、6時間ほど待たされることがある。現場の待機要員と実際に輸送するドライバを分けて

トラックGメンに期待



今後は、パートナー企業を増やして全国のネットワークを強化することにも、より多くの方に知っていただくため、PRを強化していく。今年には引越センターに関連した不用品の回収や買い取り、遺品整理などを行うリユース事業の立ち上げを考えている。自社の利益だけを追求するのではなく、お客さまを幸せにするサービスを目指していきたい。

1988年生まれ

全国ネットワーク強化

リユース事業立ち上げ



社長に就任して3年目を迎えた。取引先、従業員とその家族、地域社会に支えられ、感謝の気持ちでいっぱい。トラック運送事業を取り巻く環境は非常に厳しく、「2024年問題」も待ったなしである。

ためには、「楽しく、笑顔とあいさつ」が求められる。会社」であり続けたい。新型コロナウイルス禍でこの3年間は社員間で会話を減らした。今年は研修事業やレクリエーションなどコロナ禍前に行っていた社内イベントを全面的に再開していく。

し、笑顔と活気に満ちあふれた職場づくりに努める。業務運営方針の一つとして、運賃・料金の価格転嫁をはじめ、新規案件の獲得や既存荷主との取引拡大を通じ、従業員の待遇改善につなげる方針を掲げた。長年にわたる築き上げてきた信頼こそが財産だ。これからも取引先の期待に応える情熱と社会に貢献する責任感を持ち、新しい道を開いていく。

謹賀新年



一般社団法人 愛媛県トラック協会
会長 御手洗 安
<松山市>

四国総合流通株式会社
社長 生鷹 泰太
<松山市>

城北運送株式会社
社長 久米 正信
<松山市>

有限会社 大豊陸送
社長 柴田 智恵
<松山市>

原運輸株式会社
社長 原 正一
<松山市>

四国陸運株式会社
社長 門田 大
<愛媛県今治市>

宇和島自動車運送株式会社
社長 石田 稔
<愛媛県宇和島市>

株式会社 ガイヤエクスプレス
社長 里井 利計
<愛媛県宇和島市>

金生運輸株式会社
社長 川端 洋一
<愛媛県四国中央市>

南流勢運輸株式会社
社長 矢野 正樹
<愛媛県四国中央市>

四国西濃運輸株式会社
社長 四方 清
<愛媛県東温市>

保内運送有限公司
社長 竹井 伸夫
<愛媛県八幡浜市>

一般社団法人 高知県トラック協会
会長 森本 敬一
<高知市>

四国運輸株式会社
社長 松本 俊一
<高知市>

丸栄運輸株式会社
社長 森本 敬一
<高知市>

事業協同組合 高知総合輸送センター
理事長 北岡 邦夫
<高知県南国市>

福糧運輸株式会社
社長 築城 航太
<福岡市早良区>

九州トラック交通共済協同組合
理事長 川口 廣祥
<福岡市博多区>

公益社団法人 福岡県トラック協会
会長 二又 茂明
<福岡市博多区>

小林運輸倉庫株式会社
社長 西濱 征治
<福岡市東区>

福岡倉庫株式会社
社長 富永 太郎
<福岡市東区>

玄海産業株式会社
社長 伊藤 源二
<北九州市小倉北区>

株式会社 イトキュー
社長 中原 理臣
<福岡県糸島市>

福岡ロジテック株式会社
代表 永山 浩二
<福岡県宇美町>

株式会社 博運社
社長 眞鍋 和弘
<福岡県志免町>

株式会社 ニシアツ
社長 黒井 寛
<福岡県新宮町>

株式会社 アイエヌライン
社長 奈賀幾次郎
<福岡県吉富町>

佐賀県貨物自動車事業協同組合
理事長 原田 一洋
<佐賀市>

佐賀県キット利用協同組合
理事長 馬渡 雅敏
<佐賀市>

公益社団法人 佐賀県トラック協会
会長 馬渡 雅敏
<佐賀市>

佐賀県物流センター協同組合
理事長 田中 康紀
<佐賀県神埼市>

製缶陸運株式会社
社長 塚本 敏
<長崎市>

公益社団法人 長崎県トラック協会
会長 馬場 邦彦
<長崎市>

株式会社 丸野
社長 野上 龍彦
<長崎市>

公益社団法人 熊本県トラック協会
会長 下川公一郎
<熊本市東区>

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 熊本支部
支部長 富田 康方
<熊本市東区>

南九州交通共済協同組合
理事長 富田 康方
<熊本市東区>

株式会社 九州アイエヌライン
社長 奈賀幾次郎
<熊本県大津町>

熊本交通運輸株式会社
社長 住永 富司
<熊本県益城町>

熊本輸送団地協同組合
理事長 永井 正人
<熊本県益城町>

臼杵運送株式会社
社長 足立 哲
<大分市>

公益社団法人 大分県トラック協会
会長 仲 浩
<大分市>

東九州デイリーフーズ株式会社
社長 田中 辰典
<大分市>

株式会社 アイエヌロジスティクス
社長 奈賀幾次郎
<大分県佐伯市>

株式会社 鶴見運送
社長 三浦 政人
<大分県別府市>

一般社団法人 宮崎県トラック協会
会長 牧田 信良
<宮崎市>

株式会社 湯浅運送
社長 湯浅 貴之
<宮崎市>

都城貨物事業協同組合
理事長 元明 吉美
<宮崎県都城町>

都城トラック団地協同組合
理事長 松尾陽一郎
<宮崎県都城町>

鹿児島共同配車センター事業協同組合
理事長 有村 住美
<鹿児島市>

公益社団法人 鹿児島県トラック協会
会長 鳥部 敏雄
<鹿児島市>

セイコー運輸株式会社
社長 鳥部 敏雄
<鹿児島市>

株式会社 肥後産業
社長 肥後 貴哉
<鹿児島市>

マリックスライン株式会社
社長 岩男 直哉
<鹿児島市>

出水運輸センター株式会社
社長 菊池 寅峰
<鹿児島県出水市>

公益社団法人 沖縄県トラック協会
会長 新城 英一
<那覇市>

琉球通運株式会社
社長 喜納 秀智
<那覇市>